「宇野雪村文庫」拓本調査報告書

A Report on an Investigation of Rubbings in the Uno Sesson Library

藤森　大雅
FUJIMORI Hiromasa

宇野雪村文庫拓本の概要について

昭和の書壇を代表する前衛作家、宇野雪村（1912－1995）氏が碑版、法帖、文房四宝、明清から近世の墨跡などを永年に渡って蒐集していたことはよく知られているところである。それらの蒐集品は宇野氏没年の10月、拓本・法書・書画・文房四宝・金石書等、約3000点が「宇野雪村コレクション」として五島美術館に寄贈され、同年11月には法帖２点（『松桂堂帖』、『蘭亭序』）および碑版12点が北京の故宮博物院に寄贈された。そして1997年９月には5000冊以上の影印本・洋装本と1434点の拓本が大東文化大学に寄贈され、2004年に「宇野雪村文庫拓本目録」が完成した。これら膨大な蒐集品を散在させることなく、博物館・美術館・大学といった公的な機関にまとめて寄贈するに至った背景にはご子息である宇野公容氏の意向があった。これにより「宇野コレクション」の全貌を窺い知ることができるのは、後学にとって大いに益することは言うまでもない。

「宇野雪村文庫拓本」の内容は、中国の西周から清末の他、日本の奈良、鎌倉、江戸、昭和期の拓本類にもおよんでおり、一部の国や地域または時代や様式などに限定せず、書の歴史を俯瞰的に捉えようとする宇野氏の姿勢が見てとれる。高等学校芸術科書道の教科書に掲載されている有名なものから、あまり知られていない小品までも含まれている点、原拓に限らず翻刻・重刻・偽刻も含まれる点、初拓のみならず近拓も確認できることから、書法的価値や拓本の真贋、新旧といった史料的価値に焦点を当てた蒐集ではないことがわかる。「宇野雪村文庫拓本」は個人の蒐集品の枠組みを超えた、宇野氏の学書そのものと言っても過言ではない。

大東文化大学では建学以来培ってきた漢学と書道に係る研究が行われてきた。その取り組

みを「漢学・書道の学際的研究拠点の形成による『東洋人の“道”』研究教育の推進」と題し、文部科学省の平成30年度私立大学ブランディング事業（全体事業代表者・河内利治教授）に採択された。本事業は８つのプロジェクトチームを構成しており、書道研究所は「拓本コレクションのデータベース化」チームとして、大東文化大学が所有する東洋の知的財産資源である拓本コレクションを精査し、デジタル・アーカイブスとして公開することを目的とした「宇野雪村文庫拓本」の調査を行った。2018年から書道研究所専任研究員の藤森がチームの代表者となり、碑法帖研究家、伊藤滋氏と本学中国文学科助教、亀澤孝幸氏に調査協力を依頼した。伊藤氏には拓本の真贋や新旧について、伊藤氏が所有する拓本や収集した画像資料および文献資料と照合して調査をいただいた。亀澤氏には拓本の基礎情報の調査およびデータベース作成を担当いただいた（2018年～ 2019年）。藤森は伊藤氏の調査の補助とその記録作成および亀澤氏が作成したデータベースへの反映と一部の拓本の基礎情報の調査と最終確認の作業を担った。「宇野雪村文庫拓本」は冊と整本に大別して管理され、数の少ない冊から2018年に調査を開始した。調査終了後、デジタル・アーカイブス化のための撮影を業者が行い、同時に整本の調査を開始した。整本の調査には時間を要し、2022年度も継続する予定である。整本の撮影は2020年度中に終了した。

私立大学ブランディング事業を契機とした「宇野雪村文庫拓本」調査およびデータベース化の成果は冊については既に2021年３月８日から「大東文化大学デジタル・アーカイブスサイト」（https://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000721daito）上で一般公開されているが、整本については調査済みのものから今後公開を予定しており、その後も調査の進捗状況に応じて順次公開していく。

「大東文化大学デジタル・アーカイブスサイト」は検索すると拓本画像と解説が閲覧できるが、調査の全容を把握することはできない。そこで【宇野雪村文庫拓本調査（冊）一覧表】（以下、【一覧表】）として誌上公開することにした。今年度は冊、次号以降は整本を公開予定である。

2004年発行の『宇野雪村文庫拓本目録』は資料の名称や年代の誤りが多く、以前から訂正の必要があった。【一覧表】を『宇野雪村文庫拓本目録』訂正版としても活用いただければ幸甚である。2004年版から訂正があるものは「訂正」欄に※印で示した。なお、今回の調査で所在不明の拓本、破損している拓本については撮影および調査の対象外であり、網掛け表示した。また、全ての撮影終了後、未登録の拓本３件（№1435、1436、1437）の存在が確認された。サイト上では未公開だが【一覧表】には表示した。

【宇野雪村文庫拓本調査（冊）一覧表】

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
6	冊433	金石集萃						
9	冊431	秦漢瓦当						
12	冊39	魯孝王刻石		前漢・五鳳2年（前56）	「五鳳二年刻石　付 北斉夫子碑／漢永興二年断碑」		付「夫子碑」（北斉），「永興二年断碑」（漢）	
14	冊18	孟璇残碑		後漢・年代不明	帙題簽「漢孟孝琚碑（印：雪村）」		拓調良い。	
15	冊432	漢魏斉隋残石二十種						
16	冊45	甘泉山元鳳刻石残字		前漢（BC87~49）	「甘泉山漢刻残字　延絜塘蔵」 「同治辛未二月粘　初稿本」	「□川収蔵」	・釈文：1.「中殿第廿八」2.「第百冊」3.未釈 ・末尾に阮元「甘泉山獲石記」と翁方綱「甘泉山石字拓本跋」（いずれも刻本）を付す ・拓調良い。	
27	冊16	祀三公山碑						
28	冊14	嵩山三石闕銘		「太室石闕」後漢・元初5年（118） 「少室石闕」後漢・延光2年（123）頃 「開母廟石闕」後漢・延光2年（123）	外題「漢嵩山［太少］室石闕銘」朱文印「蔵暉楼金石書画記」			
38	冊33	永和元年買地券		後漢・永和元年（136）	「漢永和元年買地券」		偽刻	
40	冊15	婁寧紀功碑						
45	冊31	北海相景君碑		後漢・漢安2年（143）	「北海相景君碑」	朱文「三生」 「林修竹印」		
47	冊25	武梁祠石闕銘		後漢・建和元年（147）	「漢武梁祠画象」	朱文「雪邨心賞」		※
48	冊333	漢魏墨華（翻刻）		後漢・建和元年（147） 後漢・建和2年（148） 後漢・建和4年（150）	「漢魏墨華」		翻刻	※
53	冊19	李孟初碑		後漢・永興2年（154）	「李孟初碑 」	朱文「雪邨心賞」 朱文「竟山心賞」	旧拓に属する。	
60	冊29	礼器碑〈旧拓〉		後漢・永寿2年（156）	「旧拓漢礼器碑」			
62	冊43	鄐固碑		後漢・延熹元年（158）	「漢鄐固碑　乙丑□月／応時」		清朝中～晩期頃の拓。	
66	冊36	封龍山頌						
67	冊26	張寿碑		後漢・建寧元年（168）	「初拓張寿碑　嘉慶乙丑秋九月／陳香坡珍蔵」	朱文「陝□楼故蔵法帖印」 白文「雪村故蔵」 朱文「嘗□陳□□蔵」	・跋：陳□崙呵凍／白文「陳□崙印」，朱文「星斎」 ・初拓ではない	
68	冊41	沛相楊統碑（重刻）		後漢・建寧元年（168）	「漢沛相楊統碑　古香題箋」朱文印「古香艸堂」	朱文「新免古香旧蔵大正己未帰于下郷向陽」 白文「玉潤堂印」 朱文「古香艸堂」 白文「栄森私印」 朱文「雅松艸堂」 朱文「古香艸堂」 白文「玉潤堂印」	・跋：1黄艸，2新免□（継？） ・重刻	
71	冊20	史晨後碑		後漢・建寧2年（169）	「漢魯相史伯時供祀孔廟後碑　□敬堂珍愛／□勉箋題」朱文印「于斎」 外箱蓋表：「漢魯相史晨孔子廟後碑」		・蓋裏箱書きあり（印「□勉」） ・付録：小冊子「史晨饗孔廟後碑　金石萃編抄録」 ・清の乾隆～嘉慶頃の拓か？ ・拓調良い。	
86	冊37	熹平石経残石		後漢・熹平2年（173）	「原拓漢熹平残石」			
88	冊38	熹平残碑		後漢・熹平2年（173）	「漢熹平残碑」		題識：石農？，石華館	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
89	冊17	楊淮表記						
91	冊28	魯峻碑		後漢・熹平2年（173）	外箱「漢魯峻碑」朱文印「雪村」 外題「漢司隷校尉魯峻碑」朱文印「雪村」			
93	冊32	熹平石経残石						
94	冊23	韓仁銘（重刻）		後漢・熹平4年（175）	「漢韓仁銘　重刻本」		重刻	
96	冊22	尹宙碑						
97	冊42	祀三公山碑						
101	冊27	三公山碑　柯昌泗跋		後漢・光和4年（181）	「漢三公山碑」		裏表紙見返に柯昌泗（1899-1953）跋（丁卯[1927年]3月）あり。	
102	冊24	白石神君之碑						
104	冊232	漢磚・六朝造像記十四種合冊		1後漢・中平5年（188） 2東魏・天平元年（534） 4北魏・太平真君元年（440） 5「大魏□平元年」 6北斉・武平元年（570） 7北斉・天統2年（566） 13北斉・天統2年（566）	「六朝造像記十四種　付漢磚」白文印「雪」		1.漢磚，2～15.六朝造像記 5.に華伯逵による墨書題記あり（「魏造像背文　民国十九年[1930]十一月五日　庚午九月望　華伯逵手拓」朱文印「華伯逵」） 偽刻も混じる	
109	冊13	高府君闕（偽刻）		後漢・建安14年（209）	「旧拓漢高君闕」		・朱拓 ・偽刻	※
120	冊429	鏡拓影冊　付銅器銘						
137	冊12	画像塼拓片冊		後漢	「画象専拓片」			
151	冊44	漢晋残石精品三十二種		後漢・西晋	・題簽「漢晋残石精品／壬午年菊月／粘装　澤培」白文印「澤培印信」 ・墨書題記 1「詔書等字残石。存二方。一方上存残額四字，下存七行，行三至四字不等。一石為碑陰，凡二列，各六行。」 2「君子等字残石。存八行。行二字至五字不等。字峻拔逸宕，有奇気。」 3「張角残石。存六行。行三至五字不等・」 4「虔恭等字残石。存蔗三行。行五至七字不等。字荘子穆茂密。／静仁等字残石。存四行。行三至五字不等。字体与虔恭残石相似。」 5「黨人残石。存六行。行一至七字不等。又碑陰一石存二行。」 6「如淵残石。存二行六字。皆存半，只四字完好。上。／涕泣残石。存三字。又半字二。下。」 7「公暠残石。存五字。又半字二。／不鑿残石。存一字。又半字六。上。／大将残石。存六行。第三・第六行無字。餘各二字。惟第一行二，皆損半。」 8「郭苗残石。僅存二字。上。／戚会残石。存四行。第二行無字。餘存一至三字不等。上。／履和純残石。存三行，各六字。惟第一皆勁為半。下。」 9「施陳残石。存五行。行五，六字不等。惟第一行僅存二半字。上。／衆賓残石。存七字。／荊曽残石。存六字。又半字一。」	朱文「雪邨」 朱文「女史姚湘雲拓」 朱文「□林□」 朱文「白澤培」	偽刻も混じる。	
155	冊30	漢碑残石（偽刻）		後漢	「漢碑残石」		偽刻	※
157	冊21	漢碑残石		後漢	帙題「漢碑残石三種」朱文印「雪村」 外題「漢碑残石三種」朱文印「雪村」 裏面に題簽「初拓漢魏残石　黄琦題」を貼付			

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
160	冊2	艸谿藏塼		後漢ほか 2北魏・太和23年（499） 3北魏・景明3年（502） 4北魏・正光4年（523） 5北魏・正光3年（522） 6北魏・孝昌3年（527） 7北魏・永安4年（正しくは建明2年〔531〕） 8□平年？ 9隋・開皇12年（592） 10金・大定28年（1188）？	外題「艸谿藏塼」白文印「雪」		近拓	
177	冊40	朱君長残字碑		後漢	外題「漢朱君長残字碑」 表紙裏面に付箋「漢朱君碑 計四 附三 頁」		付刻：翁方綱跋（清・乾隆57年[1792]）	
195	冊34	東海廟碑棄東門闕残字（重刻）		後漢			・付刻題記： 1.福州・梁章鉅（清・道光22年[1842]） 2.戴泳（清・道光21年[1841]） 3.厳保庸 ・重刻	
201	冊334	楊公神道碑（翻刻）		後漢			翻刻	※
209	冊335	孔羨碑		魏・黄初元年（220）	「北魏（三国魏に訂正）修孔子廟碑 旧拓本」	「玄美□藏寓記」 白文「呉蕘林所得金石文字」 朱文「風雨楼」 白文「郭氏金石」 朱文「簡侯」 白文「[illegible]審鑑定」 朱文「丹徒呉蕘林寓賞記」	追刻題記：張稚圭（北宋・嘉祐7年[1062]）	
211	冊8	受禅表		魏・黄初元年（220）	「受禅表」			
212	冊6	上尊号碑		魏・黄初元年（220）	「漢上尊号碑 丁巳孟秋 季方自題」朱文印「胡詠激印」			
213	冊7	上尊号碑		魏・黄初元年（220）	「魏上尊号碑」			
219	冊9	三体石経（２冊）		魏・正始年間（240-249）	1「魏三体石経 一」 2「魏三体石経 二」	朱文「学古山官」 白文「道□□伯書□竹□」		
222	冊329	正始石経		魏・正始年間（240-249）	「魏三体石経」			
231		谷朗碑		呉・鳳凰元年（272）	「呉谷朗碑 精拓本 漢雅玩」	白文「暦亭寓谷」 白文「□□」 朱文「古樵」 白文「□本布衣」		
232	冊157	任城太守夫人孫氏碑		西晋・泰始8年（272）	「任城太守夫人孫氏碑 雪村署」朱文印「雪村」	裏面に朱文印「慈菴」が数顆捺されている		
240	冊156	太公呂望表		西晋・太康10年（289）	「晋矯呂望表 前後二碑甲午清和月望日題」朱文印「益？如書画」		追刻＝東魏・武定8年（550） 刻跋＝李甕（清・嘉慶4年[1799]）	
241	冊408	曹子建廟碑・太公呂望表		1隋・開皇13年（593） 2西晋・太康10年（289）	「曹子建太公望碑」			
246	冊161	張朗碑（全套）		西晋・永康元年（300）	「晋張朗碑墓志」		原拓の数は少ない。	
256	冊61	王羲之署名本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	なし			
257	冊72	王暁本定武蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	なし	白文「履之私印」 朱文「徳兀氏」	墨書跋＝王履之跋（辛亥閏六月十二日）	
258	冊50	王右軍集字蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「王右軍蘭亭序 甲戌元宵 梅花館題」朱文印「鄭子褒」			
259	冊51	神龍半印本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「王羲之書蘭亭帖」			

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
260	冊62	神龍半印本蘭亭叙・東方朔画賛合冊	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「晋唐法帖 明搨本 丁巳秋九月 栗園題簽」朱文印「子琴□□」	朱文布銭形「明□」 白文「群玉堂」 白文「之□心賞」 朱文「長無相忘」 白文「吟□□東方白」 朱文「雪邨心賞」 朱文「□□□□」 朱文「芝琴秘笈永宝」 朱文「葉子静」 朱文「宝翠□金石文字之記」	墨書題記＝鄞県葉氏郡玉堂	
261	冊78	巻子本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「蘭亭叙」朱文聯珠印「立侠」（宇野雪村）	朱文「太□公五十□」 朱文「立侠所得金石」（宇野雪村）		
262	冊79	巻子本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「蘭亭修禊帖 楊守敬旧蔵？夜雨春草□□？」	白文「悟堂清賞」 朱文「星吾所有金石之記」 朱文「大夢珍蔵」 白文「南柯亭」（緑色印泥） 朱文「立侠所得金石」（宇野雪村）	楊守敬（1839-1915，字は惺吾）旧蔵。	
263	冊64	元拓 定武蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「御蔵宝墨 元搨蘭亭序」 題簽「元拓定武蘭亭叙 玄美社蔵」が挟み込まれている	朱文「立侠所得金石」（宇野雪村）		
264	冊71	集王書蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「集王書蘭亭叙」	朱文「玄美蔵宝」	・刻跋＝宋茂初（字は実甫，高郵の人。乾隆甲寅[59，1794]の挙人。著に『碧虚□吟草』がある） ・裏面に墨書「尊□」，朱文印「気仙寓目」あり	
265	冊69	朱拓 賜潘貴妃本系蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「蘭亭序 淇畹那題署 賜潘貴妃本系」白文印「青木□□」，朱文印「淇畹」	朱文「春翠文廉」 朱文「淇畹収蔵之記」	末尾に墨書題記「明治壬子〔45，1912〕五月之吉割愛 友人生谷栖月君 淇畹居士那」白文印「□斌」「有章氏」	
266	冊60	初拓 鬱岡斎本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「蘭亭帖 初拓 鬱岡斎帖本」			
267	冊48	薛紹彭蘭亭叙（停雲館帖本）	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「宋薛道祖蘭亭叙 古拓 停雲館本」			
268	冊68	宋拓 定武禊帖（梁啓超題）	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「宋拓定武禊帖 梁啓超題」	朱文「呉弓□□妨？鑑蔵金石文字印」 白文「西園□徴珍蔵」	末尾に墨書題記＝蔡金台（光緒壬辰[18，1892]冬十月）白文印「金台」，朱文印「燕生」「蔡君□□秘笈之印」「畜盦清□」	
269	冊46	宋拓 定武蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	帙題簽「古拓定武蘭亭叙」朱文印「雪村」 表紙題簽「王羲之蘭亭序」 表紙見返しに貼付の題簽1「宋拓 定武蘭亭叙 玄美社蔵」2「蘭亭□（紙破れ）冬日雪淑題」朱文印「絳叟山房」	朱文「玄美□蔵真記」 朱文「□□」 白文「玉？緑金石」		
270	冊73	袖珍本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「袖珍本蘭亭叙」紺文印「雪村」			
271	冊47	賜潘貴妃本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「賜潘貴妃本蘭亭叙」紺文印「雪村」			
272	冊49	張金界奴本蘭亭叙（古拓戲鴻堂帖本）	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「張金界奴本 古拓 戲鴻堂帖本」		裏表紙見返に「講談社原稿用紙」に書かれた鉛筆書きの解説が貼付されている。「張金界奴本蘭亭叙／明代の停雲館法帖の零本である。張金界奴本（元の張金界奴が進上した本）は明代に各種刻された。その中の一種である」	
273	冊67	定武本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「定武蘭亭叙」（鉛筆書き）		裏表紙見返に「講談社原稿用紙」に書かれた鉛筆書きの解説が挟み込まれている。「定武蘭亭叙／定武□の蘭亭叙であるが，刻・拓ともに清代のものと思われる。五字已損本（湍右帯流天の五字に欠けがある）の瘦本（文字の太いものを肥本，細いものを瘦本という）である」	
274	冊76	定武本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「定武本蘭亭叙」			
275	冊55	定武蘭亭叙（筠清館重刻本）	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「定武蘭亭叙 呉氏筠清館重刻本」		・末尾に刻跋＝呉栄光（清・乾隆38～道光23[1773-1843]） ・表紙見返に「講談社原稿用紙」に書かれた鉛筆書きの解説が挟み込まれている。「定武蘭亭叙／清代の呉栄光は蒐蔵に富み，筠清館に蔵した。そのうちの逸品を翻刻した。これはその一つである」ボールペン書きで「柳原鉄観 明治大正」。	
276	冊53	定武蘭亭叙（筠清館帖本）	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「定武蘭亭叙 呉荷屋刻栄芭本（筠清館帖本）」		末尾に墨書跋＝「履之」朱文印「盦盦摹古」（「七十六甲子五十年壬子秋九月題於上海頤葵楼寓□履之」）	
277	冊75	東陽本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「東陽本蘭亭叙」			

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
278	冊57	墨池堂本定武蘭亭序	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「王右軍蘭亭」			
279	冊56	明拓 何氏東陽本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「唐臨絹本蘭亭叙 姚孟起題」白文印「鳳生」 表紙見返に挟み込まれた題簽「明拓東陽本蘭亭叙 玄美社蔵」	朱文「□園収蔵図書経籍記」 朱文「古□審定」 朱文「雨？帝？」		
280	冊56	明拓 開皇十八年本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「旧搨 開皇十八年本蘭亭叙」 表紙見返に挟み込まれた題簽「明拓開皇本蘭亭叙（十八年本）玄美社蔵」			
281	冊54	明拓 顕上本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「古拓 顕上本蘭亭叙」		末尾に墨書跋＝李兆洛（清・乾隆34[1769]-道光21[1841]），字は申耆（しんき），号は養一。「道光七年（1827）上元（除暦1月15日）」	
282	冊52	瘦本蘭亭叙（董其昌跋）	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「瘦本蘭亭叙 王蓼莪侍御蔵本」白文印「従吾所好」		末尾に董其昌の刻跋あり。	
283	冊423	蘭亭叙（宋拓定武本）						
284	冊422	蘭亭叙 何氏家蔵石刻本	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「何氏家蔵石刻蘭亭」		首に張元忭「序何氏家蔵石刻蘭亭」と何士英（静虚）による題記（いずれも刻）を付す。	
285	冊443	蘭亭叙（22種）	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	⑲「禊叙集冊 紉芳宦収 運彰」	⑳「巴禹特氏」 ㉑朱文「嘯琴館」	1定武本 2開皇本（十八年） 3開皇本（十八年） 4褚摹本（項氏蔵） 5神龍半印本 6神龍半印本（河東董氏本） 7定武本 9墨書跋あり（無記名） 10定武本 11定武本（末尾に墨書跋二種あり。一は趙蓉舫。定武蘭亭の節臨を含む） 12褚摹本（王澍跋） 13神龍半印本 14神龍半印本 16殷化行蘭亭（末尾に「長安趙希猷」の刻跋あり） 17顕上本 18定武本 19巴禹特蘭亭 21末紙朱文印「嘯琴館」 22褚摹本	
286	冊70	蘭亭六種（激親閣摸古帖）	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）		朱文「簡盦珍棄」	1定武五字不損本 2王晩本 3嶺字従山本 4李公択本 5神龍本 6双鉤蠟本	
287	冊77	和刻墨池堂本定武蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「和刻墨池堂本蘭亭叙」朱文連珠印「立侯」		奥付「大正八年（1919）拾月壹日求版／大正八年拾月五日発行」「印刷兼発行者 飯野祐吉」「発行所 精華堂法帖店」「金壹円五拾銭」	
288	冊58	薛稷搨定武本蘭亭叙	王羲之	原跡＝東晋・永和9年（353）	「御厨所蔵 薛稷搨定武本蘭亭序」	朱文「反古菴」 朱文「立侯所得金石」（宇野雪村）		
290	冊425	貞観十七帖	王羲之	原跡＝東晋	「貞観十七帖 王羲之書」		・和刻本 神田・全利堂記（江戸・嘉永6年[1853]昆陽堂蔵版） ・刻跋： 1邢侗，2董其昌，3陳継儒，4畢□康，5汪宗魯（明・天啓4［1624］）	
292	冊155	鄧太尉祠碑		前秦・建元3年（367）	「前秦 鄧太尉碑」	朱文「天受蔵金石記」		
294	冊11	広武将軍碑		前秦・建元4年（368）	「符秦刻石 広武将軍 天受」白文印「□□□印」	白文「守中之室」	碑陽，碑陰，碑側一式揃い。	
300	冊299	二爨碑		爨宝子碑：東晋・義熙元年（405） 爨龍顔碑：劉宋・大明2年（458）	「二爨碑 謝氏式南堂蔵」朱文印「謝習菴蔵」		末尾に謝樹存の墨書跋あり。「戊午季夏莇叟謝樹存時六十」朱文印「樹存」。「男簪詒侍並書」白文印「簪詒」。	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
302	冊150	劉韜墓誌並魏斉造像四種		劉韜墓誌：西晋	「晋張韜残碑 魏斉□〔舟＋告＝造〕像四種」		・年代訂正あり ・《劉韜墓誌》は翻刻。四種のうち一種は金文。翻刻か？	※
306	冊273	中嶽嵩高靈廟碑		北魏・太安2年（456）	帙題「北魏中嶽嵩高靈廟碑」 表紙題「北魏嵩嶽廟碑」		・末尾に孫葆瑨の墨書跋あり。「中華民国壬子元年（1912）八月」 ・「剖」字未損本の善拓	
307	冊292	中嶽嵩高靈廟碑		北魏・太安2年（456）	「魏嵩高靈廟碑 北魏太安二年 景□（遅？）藏揭」	白文「望風懐想」 朱文「明甫所藏」 朱文「雪邨審定」 朱文「雪邨心賞」 白文「范氏吉金楽石」		
308	冊300	中嶽嵩高靈廟碑（碑陰）		北魏・太安2年（456）	「魏嵩高靈廟碑陰」	朱文「雪邨心賞」	表紙見返に題記あり。無記名，無紀年。朱文印「栗廬」	
311	冊294	爨龍顔碑		劉宋・大明2年（458）	「爨龍顔碑」	朱文「小林文庫」 朱文「立侯所得金石」		
312	冊4	劉懐民墓誌		劉宋・大明8年（464）	「精拓劉懐民墓誌」	朱文「雪邨心賞」 白文「曾？□華印」 朱文「雪村珍藏」		
322	冊230	孝文帝弔比干文碑（重刻）		北魏・太和18年（494）	「旧拓孝文皇帝弔比干文」	朱文「王文華藏」 朱文「雪邨審定」	重刻	※
323	冊284	弔比干文 宋元祐重刻本		原刻＝北魏・太和18年（494） 重刻＝北宋・元祐5年（1090）	「弔比干文 宋元祐重刻」		末尾に墨書題跋二種あり。一は莫友芝（字は子偲〔しさい〕。号は郘亭〔りょてい〕1811-1871）。「庚午（清・咸豊10〔1860〕）初秋手拓」と記す。一は張謇（ちょうけん，清末民初の政治家。1853-1926）。紀年「光緒十四年（1888）」。	
325	冊216	就伯多造像記		北魏・太和20年（496）		朱文「雪邨審定」		
331	冊287	元彬墓誌		北魏・太和23年（499）	「元彬墓誌銘」朱文印「雪村」			
334	冊308	比丘僧欣造像記		北魏・太和23年（499）	「比丘僧欣造像記」	白文円形「銀山荘珍藏」		
341	冊376	元羽・元懿墓誌		1《元懿墓誌》北魏・神亀3年（520） 2《元羽墓誌》北魏・景明2年（501）	「北魏元懿・元羽墓誌銘」朱文印「雪邨」	朱文「雪邨珍藏」 朱文「雪邨心賞」	どちらも偽刻か？	
348	冊207	孫秋生造像記（偽刻）	蕭穎慶	北魏・景明3年（502）5月20日	「魏孫秋生造像紀 木公藏 戊午三月張？運署」朱文印「運」	白文「安□□人」 白文「曲園」 白文「之安金石」 白文「葛氏」 白文「振□」	・偽刻 ・資料名訂正有り	※
349	冊210	孫秋生造像記						
350	冊220	韓貞造像記		北魏・景明3年（502）	「北魏韓貞造像紀」 墨書内題「韓貞造象紀 在義県」	朱文「雪邨心賞」		
355	冊209	高伏徳等三百人造像記		北魏・景明4年（503）4月2日	帙題簽「北魏高伏徳等三百人造象記」 表紙題簽「北魏高伏徳等三百人造象記 景明四年」 扉題簽「元魏高伏徳等造像」	白文「怡雲書屋金石文字」 白文「雪邨収藏」	拓調良い。	
358	冊262	霍楊碑		北魏・景明5年（504）	「北魏霍楊碑」	白文「雪邨収藏」	末に墨書跋2種あり	
367	冊193	寇威公墓誌		北魏・正始3年（506）	「精拓寇威公墓志」	朱文「雪村珍藏」 朱文「立侯所得金石」（宇野雪村）	拓調良い。	
368	冊265	満州出土四種		2南漢・乾亨3年（920）11月8日 4遼・重熙8年（1039）2月17日	「満州出土四種」	朱文「立侯所得金石」	・末に墨書題記「劍堂先生遊踪記念。昭和五年八月。於瀋陽客舎。野口□□贈」朱文円形印「書癖」 ・珍品	
376	冊320	奚智墓誌		北魏・正始4年（507）3月13日	「魏徴奚智墓誌銘」	白文「雪邨収藏」 白文円形「銀山荘珍藏」		

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
380	冊191	石婉墓誌		北魏・永平元年（508）	「北魏石婉墓誌 永平元年」	朱文「雪邨審定」 白文「□□艸堂収蔵金石」 朱文「未読」 朱文「雪邨心賞」	拓調良い。	
383	冊251	嵩顕禅寺碑記		北魏・永平2年（509）	「嵩顕禅寺碑記」	「立侯所得金石」		
385	冊212	南石窟寺碑		北魏・永平3年（510）	「北魏 南石窟寺碑」	朱文円形「少堂」 朱文「玄美蔵宝」 朱文「少堂□石印」 白文「錫山李氏珍蔵」	比較的古い拓だがNo.386よりは新しい。	
386	整304	南石窟寺碑（整本碑並陰）		北魏・永平3年（510）	帙題「南石窟寺碑 甲申鼎遺」白文印「李□」，朱文印「□翁」 碑陽「南石窟寺碑 癸未歳莫 鼎篆」 碑陰「南石窟寺碑 癸未歳莫 鼎篆」		比較的古い拓。	
390	冊301	鄒羲下碑	鄒道昭	北魏・永平4年（511）	1「鄒羲下碑 上」 2「鄒羲下碑 下」			
391	整372	司馬紹墓誌（翻刻整本）		北魏・永平4年（511）	「司馬紹墓誌銘」	白文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」	・表紙見返に鉛筆で書き入れ「寧朔将軍司馬紹墓誌銘／北魏宣武帝／永平四年（五一一）／孟県東北八里葛村出土（乾隆二十年）／今行世即／湯令名重刻本」 ・重刻本	
399	冊293	柏仁男楊宣碑（楊翬碑）		北魏・延昌元年（512）	「魏楊翬碑」	白文「雪村収蔵」		
401	冊371	元詮墓誌（翻刻）		北魏・延昌元年（512）	「北魏元詮墓志」 表紙見返に貼付の題簽「魏安楽王墓誌 大正庚申初冬得于瀋陽客次」	朱文「立侯所得金石」（宇野雪村）	・翻刻 ・資料名訂正有り	※
406	冊194	曹珩墓誌塼		北魏・延昌2年（513）	「北魏曹珩墓誌塼」藍文印「雪村」	朱文「忠山秘笈」 朱文「雪邨審定」		
407	冊286	元演墓誌		北魏・延昌2年（513）	帙題「北魏元演墓誌 延昌二年」 表紙「史元君墓誌銘」朱文印「□盦」	白文「宝鹿？室」 朱文「翠□逸人」 白文「凡将斎所蔵石」	凡将斎＝馬衡（1881-1955，字は叔平）西泠印社第二期社長。	
420	冊358	皇甫驕墓誌						
423	冊276	太基山題刻仙壇詩	鄒道昭	北魏	「鄒道昭大基山題刻 仙壇詩」朱文印「雪村」			
424	冊277	雲峰山諸題刻十五種		北魏	「雲峯山諸題刻 十五種」朱文印「雪村」	朱文「雪邨審定」		
425	冊278	雲峰山碑	鄒道昭	北魏	「雲峯山碑」 表紙見返に貼付の題簽「鄒文公書雲峯山刻石」朱文印「詰氏」	朱文「雪邨審定」 白文「詰氏所蔵」		
426	冊280	雲峰山鄒道昭題字	鄒道昭	北魏	「□□〔雲峰〕山鄒道昭題字 計一冊」	朱文「北平福較忱収蔵」 朱文「雪邨心賞」	拓調良い。	
427	冊275	天柱山東堪石室銘・重登雲峯山題記	①鄒道昭 ②鄒述祖	北魏	「鄒道昭天柱山東堪石室銘／鄒述祖重登雲峯山題記」	朱文「雪邨心賞」 朱文「立侯所得金石」（宇野雪村）		
429	冊361	元彦墓誌						
433	冊197	元容墓誌		北魏・熙平2年（517）8月	「北魏元容墓誌」	朱文「雪邨心賞」		
438	冊360	弓遵墓誌（翻刻本）		北魏・熙平2年（517）	帙題「弓遵墓誌 翻刻本」 表紙「弓遵墓誌 翻刻本」	朱文「雪邨心賞」	翻刻	
439	冊374	弓遵墓誌銘		北魏・熙平2年（517）	帙題「弓遵墓誌銘」 表紙「弓恵公墓誌 甲戌長夏 遽園蔵 〔鉛筆書きで「摹」〕」	朱文「雪邨心賞」 朱文「張氏漢文」		
441	冊290	元新成妃李氏墓誌（李太妃墓誌）		北魏・熙平2年（517）	帙題「北魏李太妃墓誌銘」 表紙「魏李太妃墓誌銘 熙平二年十月／甲子之夏検書法之佳者付装此其一也」	朱文「雪邨心賞」		
442	冊337	元懐墓誌		北魏・熙平2年（517）	「北魏元懐墓誌銘」朱文印「雪村」	朱文「雪村珍蔵」 朱文「雪邨心賞」	裏表紙に青色のゴム印？で「一九五八年九月弐日」。	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
446	冊35	漢路公食堂画像　付・賈智淵妻張宝・孫宝憍造像記		北魏・神亀元年（518） 正光6年（525）	「漢路公食堂画象／魏正光六年賈智淵張宝珠神亀元年孫宝憍房令妃造象同装」	朱文「雪邨心賞」 朱文「陳□」 朱文「祥徴審定金石書画」 白文「察鍾済印」	墨書跋あり	
447	冊192	楊恵墓誌（偽刻）		北魏・神亀元年（518）	「北魏楊恵墓誌」	朱文「雪邨心賞」 朱文「王氏珍蔵」 白文「文詔審定書画」	・偽刻 ・資料名訂正有り	※
448	冊204	杜遷等造像記		北魏・神亀元年（518）	「杜遷造象」	朱文「立侯所得金石」（宇野雪村） 朱文「方城書画印」		
452	冊199	王遷墓誌						
462	冊289	元祐墓誌						
476	冊315	元夫人趙光墓誌		北魏・正光元年（520）	「魏元夫人趙光夫人墓誌」（上田桑鳩題）	朱文「雪邨心賞」 朱文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」		
478	冊359	李璧墓誌		北魏・正光元年（520）	「李璧墓誌銘」	朱文「小林文庫」 朱文「立侯所得金石」（宇野雪村）		
489	冊321	穆纂墓誌		北魏・正光2年（521）	「魏穆纂墓誌銘」（上田桑鳩題）	朱文「雪邨心賞」 白文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」		
492	冊268	張猛龍碑（翻刻本）		北魏・正光3年（522）		朱文「雪邨心賞」	翻刻	
493	冊196	魏唐墓誌三種		1北魏・正光3年（522） 2北魏・延昌4年（515） 3唐・先天2年（713）	「魏唐墓誌三種／北魏 劉華仁墓誌 ／〃 王紹墓誌／唐 劉修墓誌」	白文「蕭文斗」 朱文「□声」 朱文「□淡自□ 白文「雪村収蔵」 白文「完斎暫有」		
502	冊208	法義兄弟等造像記		北魏・正光4年（523）7月29日	「北魏法義兄弟等造像記」	朱文「雪邨心賞」		
505	冊229	馬鳴寺根法師碑		北魏・正光4年（523）	「馬鳴寺根法師碑 未断本」朱文印「雪村」	朱文「雪村珍蔵」 朱文「臨川雙清」 朱文「玄美□主人」 朱文「是為雙氏在山泉館蔵物」 朱文「在山泉館」	・手を加えた跡があり未断本ではない ・資料名訂正有り ・表紙見返に墨書題記あり。「在山泉館蔵物／馬鳴寺碑未断本／戊辰夏四月朔二日記」朱文印「在山泉館」	※
506	冊271	高貞碑		北魏・正光4年（523）	「高貞碑 何震題簽」朱文印「懐寧何氏家蔵」	朱文「雪邨心賞」		
507	冊309	元引墓誌・寇侃墓誌		北魏・正光4年（523）	「魏元引墓誌銘 付寇□ 墓誌」	朱文「雪邨心賞」 白文「雪村収蔵」 白文円形「銀山荘珍蔵」		
522	冊198	李媛華墓誌		北魏・正光5年（524）	「魏彭城武宣王妃李氏墓誌銘 正光五年」	白文「雪村収蔵」		
523	冊311	郭顕墓誌		北魏・正光5年（524）	「魏郭顕墓誌銘」（上田桑鳩題）	朱文「雪邨心賞」 白文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」		
524	冊312	元璨墓誌		北魏・正光5年（524）	「魏元璨孟暉墓誌銘」（上田桑鳩題）	白文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」		
525	冊317	元崇業墓誌		北魏・正光5年（524）	「魏元崇業墓誌銘」（上田桑鳩題）	朱文「雪邨心賞」 白文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」		
526	冊324	元子直墓誌		北魏・正光5年（524）	「魏元子直〔宣を墨書書き入れで訂正〕墓誌銘」	朱文「雪邨心賞」 白文「雪村収蔵」 白文円形「銀山荘珍蔵」		
527	冊368	元昭墓誌		北魏・正光5年（524）	「北魏元昭墓誌」	朱文「雪邨心賞」		
533	冊264	曹望憍等造像記（翻刻本）		北魏・正光6年（525）3月20日	「弥勒造像記」	朱文「立侯所得金石」（宇野雪村） 朱文「貫斎図書」	・翻刻 ・資料名訂正有り	※

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
534	冊219	李超墓誌銘		北魏・正光6年（525）	「李超墓誌」	朱文「小泉保平蔵書之記」 朱文「立侯所得金石」（宇野雪村）	・翻刻ではなく原刻 ・資料名訂正有り	※
543	冊310	元華光墓誌		北魏・孝昌元年（525）9月24日	「北魏元華光墓誌銘」（上田桑鳩題簽）	朱文「雪邨心賞」 白文「雪邨収蔵」 白文「銀山荘珍蔵」	拓調良い。	
544	冊316	元煥墓誌		北魏・孝昌元年（525）	「魏元煥墓誌銘」（上田桑鳩題簽）	朱文「雪邨心賞」 白文「雪村収蔵」 白文円形「銀山荘珍蔵」		
545	冊322	元誘妻薛伯徽墓誌		北魏・孝昌元年（525）	「魏元誘妻薛伯徽墓誌銘」（上田桑鳩題簽）	朱文「雪邨心賞」 白文「雪村収蔵」 白文円形「銀山荘珍蔵」		
548	冊375	李謀墓誌						
561	冊313	元乂墓誌		北魏・孝昌2年（526）	「魏元乂墓誌銘」（上田桑鳩題）	白文「雪村収蔵」 白文円形「銀山荘珍蔵」		
562	冊323	公孫猗墓誌		北魏・孝昌2年（526）	「北魏孫猗墓誌銘」（上田桑鳩題）	白文「雪邨心賞」 白文「雪村収蔵」 白文円形「銀山荘珍蔵」		
563	冊279	臨川靖惠王神道闕		梁・普通7年（526）	「梁靖惠王神道」	白文「保康珍蔵」 白文「雪村収蔵」		
564	冊414	元寿安墓誌銘		北魏・孝昌2年（526）	「北魏元寿安墓志銘」	朱文「立侯所得金石」（宇野雪村） 朱文「雪邨心賞」	羅紋箋を用いた精拓。	
573	冊3	劉平周造像記・李顕族造像記		2劉平周造像記＝北魏・孝昌3年（527） 1李顕造像記＝東魏・興和4（542）	帙題「北魏 李顕族 劉平周 造像記」 表紙「北魏 李顕族 劉平周 造像記」 表紙見返題簽「李顕族造象／劉平周造象」朱文「倉氏金石文字」	白文「雪村収蔵」 朱文「澹龕」 朱文「倉氏金石文字」	・表紙見返に題簽を付す。詳細は別項（外題・題簽）。 ・末尾に墨書跋あり。無記名，無紀年。「右劉平周造象。在山東郯城県署。光緒辛卯〔17，1891〕拓本」	
574	冊202	宋景妃造像記		北魏・孝昌3年（527）	「宋景妃□〔宀舟告〕□記」	朱文「雪邨心賞」 朱文「方城書画印」		
575	冊217	劉平周造像記・法盛等造像記		北魏・孝昌3年（527）	「大魏 劉平周造象記 付 法盛等造象記」	朱文「秉国」 白文「雪村収蔵」		
576	冊218	孝昌三年造像記残石		北魏・孝昌3年（527）	「劉平周造像」（鉛筆書き）	白文「静興廬」 朱文「雪邨心賞」 朱文「東廬」 朱文「静興廬」		
577	冊318	劉玉墓誌（翻刻）		北魏・孝昌3年（527）	「魏劉玉墓誌銘」（上田桑鳩題）	朱文「雪邨心賞」 白文「雪村収蔵」 白文円形「銀山荘珍蔵」	・翻刻 ・翻刻本は誌文第二行「胡城」の「城」字の右上の点を欠く	
586	冊288	陸紹墓誌		北魏・建義元年（528）7月17日	「陸紹墓誌」	朱文「雪邨審定」 朱文「明月山樵」 朱文「友槐？収蔵之章」		
602	冊353	元彧墓誌		北魏・永安3年（530）頃	「元彧墓誌銘」	朱文「雪村珍蔵」	・趙万里『漢魏南北朝墓誌集釈』巻3第21葉（上）の考証によれば，元彧は永安3年12月3日に爾朱兆によって皇子や范陽王元誨ともども殺害された。本誌は無紀年であるが，これ以降の刻と推定される。 ・年代の訂正有り	※
604	冊370	元徽墓誌銘		北魏・永安3年（530）	「元徽墓誌銘」	朱文「守壺？」 白文「□〔口？＋墨〕庵審定」 朱文「雪村珍蔵」		
607	冊195	張玄墓誌（翻刻本）		北魏・普泰元年（531）10月1日	なし	白文「雪村収蔵」	・末尾に刻跋を付す「康熙辛巳（40，1701）五月既望／長白達礼善履中氏／識於西安藩署之董園」刻印：白文円形「董園」，白文「達礼善印」，朱文「炊経酌史」 ・翻刻	
608	冊319	韓震墓誌		北魏・普泰2年（532）	「魏韓震墓誌銘」（上田桑鳩題）	朱文「雪邨心賞」 白文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」		
618	冊201	樊奴子造像記		北魏・太昌元年（532）	「北魏 樊奴子造象記」	朱文「雪邨心賞」		

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
619	冊314	于祚妻和醜仁墓誌		北魏・太昌元年（532）	「魏于妻和醜仁墓誌銘」（上田桑鳩題）	朱文「雪邨心賞」 白文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」		
620	冊352	元願墓誌		北魏・太昌元年（532）	「魏元願墓誌銘」	朱文「雪村珍蔵」		
621	冊357	元延明墓誌		北魏・太昌元年（532）	「魏文宣元王墓誌銘」	朱文「立俟所得金石」（宇野雪村） 朱文「雪邨心賞」		
622	冊373	元文墓誌		北魏・太昌元年（532）	「元文墓誌銘」	朱文「雪村珍蔵」		
628	冊369	元鑽遠墓誌		北魏・永熙2年（533）	「元鑽遠墓誌銘」朱文印「墨禅」	朱文「墨禅」 朱文「雪村珍蔵」		
633	冊203	安定王太妃造像記		北魏・永平4年（511）	「安定王太妃造像」	朱文「雪邨心賞」 朱文「方城書画印」	年代の訂正有り	※
641	冊302	観海童詩	鄭道昭	北魏	「鄭道昭観海童詩」	朱文「雪邨審定」		
642	冊154	漢中魏刻石		北魏	「衮雪 宝慶題名後釈衮雪二字 石虎／石門 嵐然題名詩 永寿題字 玉盆 十八年九月乗国」	朱文「乗国」 朱文「雪邨審定」 朱文「雪邨心賞」		
643	冊239	魏斉周隋造像廿一品		2神亀元年（北魏・518）六月十五日 6熙平元年（北魏・516）三月廿六日 8武定三年（東魏・545）八月二日」 9武定七年（東魏・549）二月八日 10天保五年（北斉・554）二月十五日 11天保五年（北斉・554）七月十五日 12天保五年（北斉・554）十月十五日 13天保六年（北斉・555）七月十五日 14河清二年（北斉・563）四月二日 15河清三年（北斉・564）三月十八日 ⑯武平元年（北斉・570）一月十五日 ⑰保定二年（北周・562） ⑱武平六年（北斉・575）五月十五	表紙「魏斉周隋造像廿一品」 表紙見返「魏斉周隋造像廿一品」	白文「雪村収蔵」 白文「澤培印信」 朱文「山東金石保存所蔵」 朱文「濰水郭思裕審定金石文字印」 白文「漱朝霞館」	帖首に墨書目録あり。詳細は別項（別称）に明記。 1刻題：姚鵬図	
644	冊235	魏斉造像題記十四種		1北魏・正光乙巳〔6, 525〕 2東魏・元象二年〔539〕 3北斉・武平二年〔571〕 4北斉・河清元年〔562〕 7東魏・興和二年〔540〕 8北斉・武平五年〔574〕 9北斉・天統年間〔565-569〕 10北斉・天保五年〔554〕 11北斉・天保七年〔556〕 13北斉・承光元年〔577〕 14北斉・天保元年〔550〕	表紙「魏斉造象題記」 以下題簽は啓功筆。 1「魏趙清女等造象記」 2「魏斉州長史乞伏鋭造象題記」 4「法儀百餘人造象」（鉛筆書き） 5「呉蓮花等造象題名」 6「張朗等造象記」 7「魏孫思賓卅人造象記」 8「斉淳于元皓造象記」 ⑩「斉張景暉造象記」 ⑪「斉比丘尼如静造象記」 ⑫「張開驩造象記」 ⑬「斉張思文造象記」 ⑭「斉張龍伯造象記」	朱文「靖憲蔵本」（王靖憲） 朱文「雪邨心賞」 朱文「宇□□□貴家□□□□」 朱文「靖」（王靖憲） 白文「簠斎蔵石」（陳介琪）	王靖憲（1928-）旧蔵本。啓功（1912-2005）筆題簽を12枚付す。	
649	冊215	高王経並北魏造像記七種		2北魏・孝昌二年（526）九月八日 3北魏・孝昌三年（527）七月十日 4北魏・建義元年（528）五月四日 5東魏・元象二年（539）三月廿三日 6東魏・元象二年（539）三月廿三日 7東魏・興和二年（540）九月十七日 8東魏・武定五年（547）七月十八日	帙題「北魏造象記七種／高王経」 表紙「高王経／北魏造象記七種」 題簽「北魏造像」 題簽「高王経 魏□ 像」	白文「怡雲書屋金石文字」 白文「雪村収蔵」 朱白「熙庭啓事」	・巻頭に墨書目録あり。ただし，第五行「斎伏香□弥勒像（北魏）正光四年（523）七月廿九日」は本冊未収か。 ・末尾に石刻題記あり。「三龕計像八十八 尊中魏刻左右皆斉刻／学坡張褂文記／穆映晴／石筆劉司龢刻／趙義林」	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
677	冊274	登百峰山詩		北魏	「登百峰山詩」白文「蕭偉？一」，朱文「方壺斎」	白文「雪村収蔵」 白文「邵福瀛印」 朱文「厚夫」 朱文「海父偶蔵」 朱文「海父」 白文「瀞」	・百峰山は別名玲瓏山。山東省莱州市の南に位置する。玲瓏山摩崖で知られる。 ・原石は北京・故宮博物院銘刻館蔵 ・海父による墨書題記および跋（庚寅〔1950〕～辛卯〔1951〕）あり。そのなかに羅振玉（字叔言，1866-1940）の「百峰山詩刻跋三則」（『貞松老人外集』巻二）を録す。跋文中の栄厚（1874-?，字は叔章）は満州国中央銀行総裁を務めた政治家。	
684	冊263	松滋公元萇温泉頌		北魏	帙題「北魏松滋公温泉頌」 表紙「温泉頌」白文連珠印「夢庵」	朱文「津川書屋」 朱文「雪村珍蔵」 白文「夢盦所得」 朱文「雪村図書」		
690	整206	六朝造像記十二種（付・太公呂望表）		1東魏・武定五年（547） 6東魏・武定二年（544） 7東魏・天平四年（537） 8東魏・興和四年（542） 9東魏・武定七年（549） 10東魏・武定二年（544） ⑪北魏・太和十九年（495） ⑫北魏・太和七年（483）		朱文「古呉貝氏民？墨盦収蔵金石」 白文「雪村収蔵」 朱文「世珩金石」（劉世珩〔1874-1926〕，清末の蔵書家。光緒20年〔1894〕挙人。金石書画を好む）	・各紙裏面に墨書題記をしるした付箋あり。 ・3付箋に「偽刻？」の鉛筆書きあり。 ・8本紙背面に記された「瀧県陳氏蔵」の墨書が透けて見える。 ・8付箋題記「石蔵常州東門麻巷陶蘭泉家」陶蘭泉，名澐，字渉園。清末民初の蔵書家。 ・資料名訂正有り ・偽刻が混じる	※
691	冊233	六朝造像記六種		1東魏・天平三年（536） 2東魏・天平二年（535） 3東魏・元象二年（539） 4東魏・興和二年（540） 5東魏・武定五年（547）	帙題「六朝造像記六種」 冊子外題「六朝造像記六種」 内題1「王方略等造須弥塔記」 2「天平二年／比丘洪宝造象記／翻刻歟」 3「姚敬遵造象記」	白文「雪村収蔵」	末尾に刻跋あり。「三龕計像八十八尊中魏刻左右皆斉刻。学坡張継文記。穆映晴。石筆劉同龢刻。趙義林」	
692	冊305	六朝墓誌五十二種四冊			1「六朝墓誌五十二種／一 北魏十三種」 2「六朝墓誌五十二種／二 北魏十四種」 3「六朝墓誌五十二種／三，北魏十二種」 4「六朝墓誌五十二種／四，北魏六種／北斉三種／隋三種／周一種」	全冊： 朱文「雪邨心賞」 朱文「玉融世家」 3白文「伊爾根覚羅栄厚蔵石」 4朱文「寒泉」	偽刻が混じる。	
693	冊1	六朝墓誌六種		1東魏・武定2年（543） 2東魏・武定2年（543） 3東魏・武定8年（550） 4隋・開皇10年（590） 5東魏・武定2年（543） 6東魏・天平4年（537）	帙題「六朝墓志七種」朱文印「雪村」 冊子外題1「北魏 元湛 叔孫固 墓誌」 2「北魏 穆子巖 隋・王禮 元均 墓誌」 3「北魏 元鸞 公孫瓶生墓誌」黒印「雪村」	朱文「雪邨心賞」 朱文「東莱林氏珍蔵」	6末尾に題記あり「北魏華山王並妃墓誌銘。於民国四年（1915）同時出土武安（河北省邯鄲市）境。旋帰磁県（河北省邯鄲市）公署」朱文印「東莱林氏珍蔵」	
698	冊213	龍門遺字		北魏	「龍門遺字 不折題」（中村不折）	朱文「立侯所得金石」（宇野雪村）	龍門五十品・龍門百品に入っているものも含まれる。	
699	冊336	龍門小造像記		北魏～唐		朱文「雪邨審定」（宇野雪村）		
701	冊434	龍門造像記						
702	冊205	龍門造像記（翻刻本）		北魏			・末尾に宇野雪村による墨書跋あり。「昭和戊申（43，1968）季秋之一日，牛丸君携来此法帖，出眎？余，請鑑定。刻揚拙劣而不堪観。雖然是亦為一資料。仍而即留之。雪村識。」白文印「雪」 ・全て翻刻 ・資料名訂正有り	※
703	冊211	龍門造像記十四種		北魏	「魏　魏靈蔵 宋景妃 慈香 □ 法端 天蓋 李琮懐 □李□ 石士則 婁薛等 勝等 張洪□ 李元妃　造像 廿七頁」	朱文「立侯所得金石」（宇野雪村） 白文「趙之謙印」 白文「汝海審定」	・墨書内題あり（別項に転記） ・慈香造像記は翻刻	
704	冊200	龍門造像記廿三種（翻刻本）					・全て翻刻 ・資料名訂正有り	※
705	冊430	龍門造像記廿三種			「龍門造象記廿三種 雪村自署」	朱文「雪邨心賞」	拓調良し	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
707	整214	龍門二十品		1「孫秋生」北魏・景明三年（502） 2「始平公」北魏・太和二十二年（498） 3「北海王元詳」北魏・太和二十二年（498） 4「北海王太妃高」北魏・無紀年 5「長楽王夫人尉遲（牛擲）」北魏・太和十九年（495） 6「一弗」北魏・太和二十年（496） 7「解伯達」北魏・太和年間（495-499） 8「楊大眼」北魏・無紀年（景明年間〔500-503〕） 9「魏靈蔵」北魏・無紀年 10「鄭長猷」北魏・景明二年（501） 11「惠感」北魏・景明三年（502） 12「賀蘭汗」北魏・景明三年（502） 13「高樹」北魏・景明三年（502） 14「法生」北魏・景明四年（503） 15「太妃侯」北魏・無紀年 16「安定王元燮」北魏・正始四年（507） 17「馬振拝」北魏・景明四年（503） 18「道匠」北魏・無紀年 19「斉郡王祐」北魏・熙平二年（517） ⑳「慈香」北魏・神亀三年（520）	「龍（以下破損）」	朱文「景范軒珍蔵」		
718	冊306	韓顕祖造象記		北魏・永熙三年（534）	「北魏韓顕祖造像記」	白文円形「銀山荘珍蔵」 白文「雪村収蔵」（宇野雪村）		
720	冊283	程哲碑		東魏・天平元年（534）11月3日	「程君造像碑」	白文「雪村収蔵」（宇野雪村）		
721	冊298	邸珍碑		東魏・天平元年（534）	「東魏邸珍碑 天平元年」	朱文「南□張？氏珍賞」 朱文「以恵？運機□機遼気」（末尾）		
722	冊298	斉魏造像（６種）		3白雀寺慕容奴奴造盧舎那石像（東魏・天平元年〔534〕） 4杜文雍等造像（東魏・武定八年〔550〕） 5董洪達等造像記（北斉・武平元年〔570〕）	帙題簽「魏斉造象」 表紙外題題簽「斉魏造象」 内題簽： 3「白雀寺慕容奴奴造盧舎那石像 天平二年」白文印「桐陰書屋」 4「杜文雍等造像 東魏 武定八年」（洋紙にボールペン） 5「董洪達等造像記 北斉武平元」（洋紙にボールペン）	白文「雪村収蔵」（宇野雪村） 朱文「□□光□」（3末尾）		
724	冊356	司馬昇墓誌		東魏・天平二年（535）	「司馬昇墓志」	朱文「雪邨心賞」（宇野雪村） 朱文「方濬益」（方濬益⇒備考参照） 朱文円形「楽□」 白文「方濬益」	・方濬益〔ほうしゅんえき，?-1899〕字は子聡，一は子聰に作る。号は伯裕。安徽定遺の人。清・咸豊11年〔1861〕の進士。著に『吉金録』等あり。 ・拓調良し	
727	冊297	中岳嵩陽寺碑		東魏・天平2年（535）	「中岳嵩陽寺碑 庚子冬日雲□裝」白文印「耜孫」，白文印「進□」，朱文印「翠□」	白文「進印」 白文「東菜懋栄章」 白文「進印」 朱文「孟宗盡」 朱文「雪村」 朱文「心民」 白文「雪村収蔵」	No.724に比べ墨がやや重いため印象が異なるが原拓本。	
732	冊242	比丘洪宝造像記						

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
735	冊348	王僧墓誌		東魏・天平3年（536）2月13日	・表紙外題題簽「□（以上破損）墓誌銘 丙子重陽節 蓮生署籤」朱文印「蓮生」（王懿栄，号廉生，蓮生。1845-1900） ・扉題付箋「東魏王僧墓志銘 之競？」朱文印「之□鑑古」	白文「雪村収蔵」 白文「羅振玉印」 朱文「陶斎」（端方） 白文「□□」 朱文「□得斎攷□金石刻□」 白文「雙□書屋□宝（or賞？）」 朱文「擁翠楼」 朱文「止□□目雲□」 朱文「○奕」 白文「薬止□」？ 白文「重蕙購置呉氏家□」 朱文「孝君不及」	・末尾に薬止競の墨書跋あり。それによると，本帖は初拓で呉式芬（1796-1856）家の旧蔵本である。端方（号陶斎），羅振玉（号雪堂）の校親を経，王懿栄（号蓮生）による題簽があり，由緒あるものだという。 ・精拓	
736	冊296	高盛碑		東魏・天平3年（536）	「高盛碑 山本竟山旧蔵」		・清・光緒5年（1879），河北省磁県で出土。碑の下半を欠く。 ・「初拓本に比し「運」字の下七字を欠く」という鉛筆の書き込みあり。	
740	冊350	張滿墓誌		東魏・天平4年（537）11月12日	帙題「魏張君墓誌銘」 表紙外題題簽「魏張君墓誌銘」	朱文「雪邨心賞」		
747	冊236	張敬造石柱六面釈迦像十八区記		東魏・元象元年（538）	「造像六種」	朱文「立侯所得金石」（宇野雪村） 朱文「日年金石」（楠瀬日年〔1888-1962〕＝篆刻家）	・原目録名「造像六種（六面柱）」から訂正。同一石柱の六面に釈迦像18区と造像記を刻したもの。 ・「京都大学人文学研究所所蔵 石刻拓本資料」は《大魏佛弟子張敬造石柱六面釋迦像十八區記》名称。 （http://kanji.zinbun.kyoto-u.ac.jp/db-machine/imgsrv/takuhon/）NAN0400A-F	※
748	冊362	李憲墓誌		東魏・元象元年（538）	帙題「東魏文静公李憲墓誌 元象元年」 表紙外題題簽「魏李文静公憲墓誌 光緒乙未（21，1895）年冬孟 叔問題」朱文印「□」（鄭文焯）	朱文「雪村」 白文「叔問審定」 朱文「鄭」 白文「進印」 朱文「孟宗盦」 白文「文□之印」 朱文「石芝西堪鑑蔵図書碑版印記」 白文「宝□密」 朱文「翠□逸人」 白文「水□□□」	・巻末に鄭文焯の墨書跋あり。鄭文焯（1856-1918）。字俊臣，号小坡，又号叔問。光緒元年（1875）の挙人。	
753	冊295	凝禅寺三級浮図碑		東魏・元象2年（539）	なし	朱文「雪邨心賞」	・裏面に「千字文」の一部を楷書で墨書する。	
755	冊269	高翻碑		東魏・元象2年（539）	「東魏高翻碑 雪邨簽」朱文印「雪邨」	朱文楕円形「□□」 朱文「雪邨珍蔵」 白文「海日廬」 朱文「子培父」 朱文「□□」 朱文「雪邨心賞」	海日廬＝沈曾植（1850-1922），清末民初の官僚・歴史家。字は子培，号は巽斎または乙盦，晩年は寐叟と号した。浙江省嘉興府嘉興県の出身。	
761	冊243	亦夫造像記		東魏・興和2年（540）	「魏亦夫造像」白文印「李□祿印」	白文「雪邨収蔵」 朱文「婁烈」 朱文「世事何堪両瓦米瓦」 白文「□丕烈印」	・扉に墨書題記「一九五四年冬／購于武昌書□／丕烈誌」 ・巻首に青色のペン字題記「五四年冬購于武昌書□／婁烈誌」	
762	冊281	敬史君顆儁碑		東魏・興和2年（540）	「敬子君碑」	朱文「竹中蔵書」 朱文「立侯所得金石」	末尾に沈青崖跋（張庚書）あり。「乾隆十四年（1749）歳在己巳冬十月」	
764	冊272	李仲璇修孔子廟碑	王長孺	東魏・興和3年（541）12月11日	「李仲璇修孔子廟碑」	朱文「雪邨珍蔵」 朱文「酉峰」	碑側に「任城王長孺書碑」一行が刻されていることから，王長孺の書とされる（『金石萃編』巻31）。	
767	冊347	元鸞墓誌		東魏・興和3年（541）	「北魏元鸞墓誌銘」	朱文「雪邨心賞」		
769	冊349	元宝建墓誌		東魏・興和3年（541）	「元宝建墓誌銘」朱文印「雪邨」			
773	冊259	李道贊率邑義五百余人造像記		東魏・武定元年（543）8月	「東魏武定元年八月銘造象記」朱文印「雪邨」	白文「雪邨収蔵」	・原石は現在，ニューヨーク・メトロポリタン美術館蔵 ・石が破断する以前の拓本	
774	冊260	李道贊率邑義五百余人造像記		東魏・武定元年（543）8月	「（上部欠損）五百餘人造象碑」	朱文「雪邨審定」	・原石は現在，ニューヨーク・メトロポリタン美術館蔵 ・末尾に墨書題記「碑在河南登封」 ・№773と同時期の拓本	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
781	冊351	元顥墓誌		東魏・武定2年（544）8月	「元顥墓誌銘」	朱文「雪邨珍藏」		
784	冊365	元均墓誌		東魏・武定2年（544）8月	「元均墓誌銘」	朱文「雪邨珍藏」		
788	冊378	叔孫固墓誌・穆子巖墓誌・石信墓誌		1叔孫固墓誌＝東魏・武定2年（544） 2穆子巖墓誌＝東魏・武定8年（550） 3石信墓誌＝北斉・大寧元年（561）	「叔孫固墓誌銘 武定二年 付 穆子巖墓誌銘 石信墓誌銘」	朱文「雪邨審定」		
790	冊377	侯海墓誌						
792	冊325	魏墓誌三種（王令媛・馮令華・隨順華）		1元湛妃王令媛墓誌＝東魏・武定2年（544） 2元澄妃馮令華墓誌＝東魏・武定5年（547） 3元凝妃隨順華墓誌＝東魏・武定5年（547）	「魏墓誌三種 王令媛 隨順華 馮令華 墓誌銘」	朱文「雪邨心賞」		
794	冊367	元湛（士深）墓誌（付・元湛妃王令媛墓誌）		東魏・武定2年（544）3月1日	「魏元湛墓銘 一九五四年 墨□補題」朱文印「黄墨□」	朱文「雪邨珍藏」		
795	冊444	東魏墓誌六種（鄴中新出）		1元均墓誌＝東魏・武定2年（544） 2元顥墓誌＝東魏・武定2年（544） 3元湛墓誌＝東魏・武定2年（544） 4馮令華墓誌＝東魏・武定6年（548） 5隨順華墓誌＝東魏・武定5年（547） 6王令媛墓誌＝東魏・武定2年（544）	「鄴中新出魏墓志六種」	白文「望風懐想」 白文「雪邨収藏」 朱文「明甫所藏」 白文「范？氏吉金楽石」	拓調良い。	
800	冊354	元晬墓誌		東魏・武定3年（545）	「汝陽王墓誌」	朱文「雪邨心賞」 朱文「杜厳」 朱文「立侯所得金石」 朱文「明山山樵」 朱文「友梅収藏之章」		
821	冊223	義橋石像碑二冊		東魏・武定7年（549）	上「魏義橋碑 上冊」 下「魏義橋碑 下冊」	朱文「雪邨心賞」 朱文「雪邨審定」 朱文「□□手觀書画碑帖 朱文「□縞閣」	・裏表紙見返に貼付の鳩居堂のシールは戦前のもの ・拓調の良い旧拓	
822	冊234	比丘道貴造象記		東魏・武定7年（549）	「易陽人為龍山寺主比丘道〕造仏像碑記 壬申九月四日潜盦」白文印「楊昭儁」	朱文「雪邨心賞」 朱文「浄楽室藏」 朱文「楊潜盦所藏金石拓本之印章」	・表紙見返・扉に楊昭儁（1881-?，湖南湘潭の金石家）の墨書題あり。「易陽人為龍山寺々道宝造仏像碑記旧拓精本。辛巳九月十四日北京寓々舎。湘潭楊昭儁潜盦題」白文印「湘楊潜安周泉以后作」 ・巻末に楊昭儁の墨書跋あり。「壬申九月十六日潜盦記」白文印「楊昭儁」	
825	冊355	蕭正表墓誌						
833	冊228	杜文雅造像記等		東魏・武定8年（550）	「杜慧進 造四面石幢魏大統十三年 光緒十年（1884）出土河南開封」白文印「聽竹居士」	白文「聽竹居士」 白文「雪邨収藏」	拓調良い。	
834	冊291	太公呂望碑		東魏・武定8年（550）	「魏呂望表碑 宣統三年（1911）重装 王氏珍藏」朱文印「文韶」	白文「張叔未」 朱文「雪邨審定」 白文「文韶審定書画」 朱文「王氏珍藏」	末尾の張廷済（字叔未）墨書跋（道光十一年〔1831〕）は偽作とみられる。	
836	冊285	元賢墓誌		北斉・天保2年（551）	「元賢墓誌銘」	朱文「雪邨珍藏」		
840	冊248	牛景悦等造像記		北斉・天保3年（552）	「北斉牛景悦等造象記 付」朱文印「雪邨」			
844	冊366	崔頤墓誌		北斉・天保4年（553）	表紙外題題簽「東魏□（崔）頤墓誌 原拓」 扉題簽「魏故開府参軍事崔崔頤墓誌銘 天保四年二月廿七日以魏武定六年卒以斎天保四年□□」朱白印「楼清之印」	朱文「雪邨心賞」		

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
847	冊245	西門豹祠碑	姚元標	北斉・天保5年（554）	なし	白文「承慧」 朱文「雪邨心賞」	碑側に撰・書・刻の人名を刻入するめずらしい例。	
850	冊282	李清報徳頌碑	釈仙	北斉・天保6年（555）	「北斉李清造報徳象碑」	朱文「雪邨心賞」		
851	冊341	竇泰墓誌 （付・竇泰夫人婁黒女墓誌）		北斉・天保6年（555）	「竇泰墓誌銘 天保六年」	朱文「雪邨心賞」	・目録の「北周」は「北斉」の誤り ・竇泰夫人婁黒女墓誌を付す ・両墓誌の整本は京大人文研石刻拓本資料NAN0516X, NAN0517Xを参照	
858	冊221	定国寺慧昭修寺頌記		北斉・天保8年（557）	「北斉趙郡王高叡造象」	朱文「雪邨心賞」	佳拓	
859	冊250	劉碑等造像記		北斉・天保8年（557）	「北斉劉碑等造象記」	朱文「雪邨心賞」	拓調の良い旧拓。	
860	冊255	劉碑造像銘		北斉・天保8年（557）	「劉碑造像銘 北斉天保八年 道辰題籤」白文印「聴竹居士」	朱文「雪邨心賞」	Na859より拓調の良い旧拓。	
861	冊256	天保造像記・武平造像記		北斉・天保8年（557） 北斉・武平6年（575）	「斉武平天保造像合装」	白文「雪邨収蔵」	巻首に墨書題（蚓廬），末尾に墨書観記二種（照藁，黎邁）あり。朱文円形印「黎邁」	
862	冊222	常岳等百余人造像記		北斉・無紀年	「北斉邑主一百人等造象」	朱文「雪邨心賞」	目録に「邑義一百六十人等造象記／北斉？天和□年六月」と記すが，「天和」は北周の元号。同造象記を著録する『関中金石文字存逸考』巻五および『金石萃編補遺』巻一を参照すると，本拓銘文とは異なる造像記である（後者に銘文を録す）。	※
865	冊249	爲脩羅碑		北斉・皇建元年（560）	「斉爲脩羅碑」	朱文「立侯所得金石」	・銘文に従い資料名を訂正 ・末に刻跋・観記を付す。「嘉慶七年壬戌〔1802〕十月。泗水王家□。／知県郭綬光。校官楊鴻」	※
866	冊254	孔子廟碑		北斉・乾明元年（560）	帙題「斉孔子廟碑」朱文印「雪邨」 表紙外題題簽「斉孔子廟碑」朱文印「雪邨」	朱文「雪邨心賞」 朱文「雪邨審定」		
870	冊342	邢阿光墓誌						
876	冊257	標異郷義慈恵石柱頌四冊		北斉・太寧2年（562）	帙題「石柱頌」	朱文「雪邨審定」		
877	冊261	高信造像記		北斉・太寧2年（562）	「北斉高信造象記」	白文「雪邨収蔵」		
885	冊303	重登雲峰山記	鄒述祖	北斉・河清3年（564）	「河清三年刻辞」（中村不折題＝東京文雅堂の値札による）	朱文「雪邨審定」	末尾に付された東京文雅堂の値札に「（中村）不折題辞」という。	※
886	冊338	梁伽耶墓誌		北斉・河清4年（565）2月	「北斉梁伽耶墓誌銘」	朱文「雪邨心賞」		
890	冊237	姜纂造像記		北斉・天統元年（565）	「北斉姜纂造象記」	白文「完斎暫有」	拓調良い。	
891	冊238	姜纂造像記・孟阿妃造像記		1姜纂造像記＝北斉・天統元年（565）9月8日 2孟阿妃造像記＝北斉・武平7年（567）2月23日	「大斉 姜纂 孟阿妃 造象」			
892	冊270	天柱山銘	鄒述祖	北斉・天統元年（565）5月18日	「鄒述祖天柱山銘」白文印「雪」	朱文「玄美蔵宝」 朱文「雪邨審定」	・拓調良い ・旧拓ではなく清末あたりの拓	※
898	冊225	姚景等四十人造像記・常岳等一百人造像記		1姚景等四十人造像記＝北斉・天統3年（567）10月8日 2常岳等一百人造像記＝	帙題「北斉姚景等四十人 東魏常岳等一百人 造像記」 表紙外題「北斉姚景郭度哲等卅人 東魏常岳等一百人 造像記」 扉題簽「姚景等 常岳等 造象」	白文「雪邨収蔵」 朱文「白瀑塔」（天津碑帖収蔵家）	・末に澹盦の墨書跋あり。「宣統三年辛亥（1911）」朱文印「澹盦」 ・拓調良い	
899	冊241	韓永義等七仏宝塔碑		北斉・天統3年（567）3月15日	「韓永義造象 天統三年」	朱文「雪邨審定」	・墨書題端「碑除香火李英雄。英雄命名甚奇。玖聃記」 ・末に張伯英（清・同治10年〔1871〕-1949，字勺圃）の墨書跋あり	
902	冊244	宇文長碑		北斉・天統5（569）8月3日	「斉尚書左僕射宇文長碑」	朱文「玄美盦蔵真記」 白文「茹□東印」	装丁，拓調良い。	
903	冊252	宇文公碑		北斉・天統5（569）8月3日	「斉宇文公碑 光緒十七年出土河南 志青先生贈片 甲申二月装本」朱文印「益知書画」	白文「雪邨収蔵」		

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
914	冊240	嵩山少林寺薫洪達等造像碑他数種		1僧静明等修塔造像碑＝北斉・天保8年（557）11月29日 2不詳 3嵩山少林寺薫洪達等造象記＝北斉・武平元年（570）	外題「嵩山智禅師弟子静明及邑義脩孫□（岡）上故塔并象／嵩山少林寺薫洪達等造象」 扉題「智禅師弟子静明勧化邑義脩孫□（岡）上故塔／并石象一区／碑在嵩山之右　斉天保八年（557）十一月廿九日」 内題「斉武平元年薫洪達等造象／碑在嵩山少林寺」	白文「雪邨収蔵」 白文「澤培印信」（白澤培，天津碑帖収蔵家） 白文「王氏珍蔵章」 白文「王晉之印」	1.京大人文研NAN0531A，B「北斉天保八年静明等造象記」として碑陽・碑側の整本をみることができる。	※
915	冊267	孝堂山碑						
924	冊253	馮翊王平等寺碑		北斉・武平3年（572）8月15日	「北斉馮翊王平等寺碑」	朱文「雪邨審定」 白文「帰安陸樹彰季寅父収蔵金石書画之記」 白文「柿？藁邨樵」		
927	冊246	臨淮王像碑		北斉・武平4年（573）6月27日	「斉臨淮王像碑　武平四年六月」	白文「望風懐想」 朱文「雪邨心賞」 朱文「明甫所蔵」 朱文「范」 朱文「雪邨審定」 朱文「古□王維城収蔵金石書画章」 白文「范氏吉金楽石」	・校碑のメモを記した紙片が幾枚も挟み込んである ・№928よりも拓潤良い ・額部分は擦拓	
928	冊247	臨淮王像碑		北斉・武平4年（573）6月27日	1「北斉臨淮王象碑　上」 2「北斉臨淮王象碑　下」	朱文「雪邨心賞」		
936	冊339	李琼墓誌		北斉・武平5年（574）正月12日	「李琼墓銘　聰雨題」朱文印「聰雨」	白文「立侯宇野武珍蔵書画印」 連珠朱文「立侯」 朱文「聰雨」 朱文「雪邨」		
939	冊224	等慈寺残造塔銘		北斉・武平5年10月	「等慈寺残造塔銘」	朱文「立侯所得金石」	旧拓か？	
943	冊258	蘭陵忠武王碑		北斉・武平6年（575）	「蘭陵忠武王碑」	朱文「雪邨心賞」 白文「雪邨収蔵」 朱文「雪邨審定」		
944	冊231	荊山王廟碑		北斉	「精拓斉荊王山廟碑」	朱文「雪邨審定」		
947	冊266	北斉碑四種		1隴東王感孝碑＝北斉・武平元年（570）正月22日 2彭城王高浚修寺功徳碑＝北斉・太寧2年（562） 3不詳 4不詳	なし		1《隴東王感孝碑》冒頭に鉛筆による篆額の双鉤を付す。	
948	冊226	高氏造像記		北斉	なし		陝西省耀県薬王山の系統のものか？	
951	冊89	太宗征高麗残碑・王鴨君造像記		1《太宗征高麗残碑》＝唐 2《王鴨君造像記》＝北斉・天統2（566）年2月15日	「唐太宗征高麗残碑／北斉王鴨君造象記」	朱文「雪邨心賞」	各作末に「海虞（江蘇省常熟市）の周濤」による墨書跋あり。	
954	冊227	楊公則墓記・比丘尼霊弁銘・草隷塼三種合装冊		1《楊公則墓記》＝梁 2《比丘尼霊弁銘》＝北斉・天保8年正月8日 3《草隷塼》	「梁楊公則墓記　北斉比丘尼霊辨銘　草隷塼　三種合装冊」	朱文「雪邨心賞」 朱文「雪邨審定」	・『校碑随筆』は《楊公則墓記》を偽刻とする ・全て偽刻	
956	冊340	時珍墓誌		北周・宣政元年（578）12月				
959	冊307	元寿安妃盧蘭墓誌		北周・大象2年（580）	「魏元寿安妃盧蘭幽夫人墓誌銘」	朱文「雪邨心賞」 白文「雪邨収蔵」 白文円形「銀山荘珍蔵」	・表紙見返に鉛筆書きで「始平国大妃盧氏墓誌／大周大象二年？／松翁近稿補遺」の記入あり。 ・上田桑鳩の題簽	
968	冊405	鄭元伯女道貴智能造万仏洞記		隋・開皇4年（584）4月20日	「隋鄭元女道貴智能等造朝陽寺萬仏洞記／丁巳二月／足初先生厲里堂題」	白文「蒋雅初読碑記」 朱文「雪邨審定」	・褚德彝の題簽 ・褚德彝（1871～1942），字は守偶，松窓・礼堂と号した。清末民国初における金石考証学の名家。	
970	冊407	恵瞻等造像記（偽刻）		隋・開皇5年（585）8月15日	なし	朱文「湛斎」 朱文「雪邨心賞」	・偽刻 ・資料名訂正有り	※

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
971	冊385	何道固造像記		隋・開皇6年（586）	「隋何道固五十人等脩八関斎供碑 開皇六年三月」朱文印「楽□軒」	朱文「雪邨珍蔵」 朱文「硯珊？」 白文「王瓘印信□寿」	末に王瓘（1847-?，字孝玉・孝禹，清末明書の書画家）の墨書跋あり。「光緒丙午（32，1906）閏四月孝禹識于津門寓斎」	
972	冊407	仲思那造橋碑		隋・開皇6年（586）2月8日	「隋仲思那造像 戊戌清和 吉甫題」朱文印「益如書画」	白文「雪邨収蔵」		
973	冊413	龍蔵寺碑		隋・開皇6年（586）	表紙題簽「旧拓龍蔵寺碑 桑鳩珍蔵」 扉題簽「旧拓隋龍蔵寺碑 井額陰側全本 桂复（馥）題」朱文印「未谷」	白文「桑鳩」 白文「約六斎珍蔵」 朱文「群玉□□」 朱文「龍門」 白文「約六斎」 朱文「蘭告室」 白文「間中□古」 朱文「何昆玉印」 白文「桂馥信印」 朱文「梁章鉅印」 白文「梁章鉅審定書画印」 白文「□□桉（案）定」 朱文「安性覃思」	・首に上田桑鳩墨書題「古雅穏稱国風存／昭和卅七年初秋於布穀庵。桑鳩題」白文印「万華」 ・末に墨書跋3種あり。1不明。2桂馥（嘉慶庚申〔1800〕冬十一月二十日）白文印「桂馥信印」3上田桑鳩（昭和三十七年〔1962〕秋）朱文印「学曰理卿」 ・桂馥（清・乾隆元年〔1736〕-嘉慶10年〔1805〕）字は冬卉，号は未谷（びこく），雩門（うもん）ほか。乾隆55年の進士。金石学者。 ・擦拓で拓調の良いもの。書道博物館所蔵の善本に比べるとやや落ちる。	
986	冊364	鞏賓墓誌		隋・開皇15年（595）10月24日	「北周鞏賓墓誌」	白文「静興廬」 朱文「雪邨心賞」 朱文「東廬」	初拓本	
989	冊391	陳黒闥造像記		隋・開皇16年（596）2月11日	「□（陳）黒闥造像 乙未秋日 東□」	朱文「雪邨心賞」	・剪装本のあとに整本を畳んで収める ・整本の末に呉栄光の観記を刻す	
991	冊389	賀若誼碑		隋・開皇16年（596）	「隋賀若誼碑」	朱文「玄美廊収蔵記」 朱文「命僉？如印信」	拓調良い。	
992	冊3809	孟顯達碑		隋・開皇20年（600）10月28日	「魏涇州刺史孟顯達碑 増秩鑑蔵 耘心署簽」	朱文「雪邨珍蔵」 白文「咫□蔵□」		
997	冊381	青州舎利塔下銘	孟弼	隋・仁寿元年（601）10月15日	「随青州舎利塔下銘 仁寿元年」朱文印「慈竈」	朱文「雪邨心賞」	拓調良い。	
1002	冊393	皇帝舎利宝塔下銘		隋・仁寿2年（602）	「大隋皇帝舎利宝塔下銘」	白文「雪邨収蔵」		
1003	冊384	蘇孝慈墓誌		隋・仁寿3年（603）3月7日	「随蘇孝慈誌 竟山題耑」白文印「□□」，朱文印「竟山」	朱文「雪邨審定」 朱文「博山」 朱文「雪邨珍蔵」 朱文「雪邨心賞」		
1004	冊344	隋墓誌三種		1隋・仁寿4年（604）11月4日 2隋・仁寿4年（604）11月4日 3隋・大業3年（607）	表紙題簽「隋三墓誌」 扉題簽「隋／馮君夫人薊山郡君李氏墓志／馮君盧夫人墓志銘／淮南化明県丞崔氏墓志銘／丁巳年閏二月／雅初先生属／松窓題」	白文「蔣雅初読碑記」 朱文「雪邨珍蔵」 朱文「雪邨心賞」	蔣雅初の旧蔵で褚德彝が題簽を書いている。	
1005	冊387	栖巖道場舎利塔銘		隋・仁寿4年（604）	「隋河東郡栖岩道場舎利塔」	白文「望孤懐想」 白文「雪邨収蔵」 白文「戟門所得金石」 朱文「明甫所蔵」 白文「范氏吉金楽石」	・戟門＝陳崇仁（1836－1903）字は鉄香，『関中金石録』15巻がある。清末，民国期の収蔵家，金石家。 ・拓調良い	
1009	冊343	任軌墓誌並蓋						
1010	冊386	寧□碑		隋・大業5年（609）4月	「寧□碑」	朱文「雪邨心賞」 朱文「桑鳩」		
1019	冊345	隋墓誌五種		1羊瑾墓誌＝隋・大業6年（610） 2張盈妻蕭鬱性墓誌銘並蓋＝隋・大業9年（613） 3蔣德墓誌＝隋・大業11年（615） 4張波墓誌＝隋・大業11年（615） 5豆盧寛墓誌並蓋＝隋・大業9年（613）	「隋墓誌彙訂二」	朱文「雪邨珍蔵」 朱文「徐愷審定金石書画図籍印記」	・首に「退密居士」の墨書題目と識語あり ・末に同手による題端あり	
1022	冊390	珍明府修孔子廟碑		隋・大業7（611）7月2日	「隋修庚子廟碑」	朱文「雪邨審定」 朱文「南海」 朱文「真州呉戊□寛室珍蔵」 朱文「南海蔵書」 朱文「雪邨心賞」		

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1038	冊346	羊本墓誌		隋・大業12年（616）7月30日	「羊公墓□（以下破損）」	白文「□〔抱〕古盦」 白文「荒陵清秘」 朱文「荒陵山房」 朱文「□萬楼」		
1040	冊363	宋永貴墓誌		隋・大業12年（616）	帙題簽「隋宋永貴墓誌」 表紙刻題「鑑真斎珍藏帖／後附太僕卿夫人姫氏之誌／隋左禦衛長史宋君碑／己酉仲冬装訂」 表紙題簽「隋左禦衛長史宋君碑」 扉題簽「鑑真斎専力仿摹之帖 啓堂自誌」	朱文楕円「喜雨」 白文「海陽」 白文「程宇」 白文「雪邨収藏」 白文「程宇之印」 白文「啓堂鑑賞」 朱文「忠壮公裔」 朱文「程氏所藏」 朱文「啓堂程宇賞監書画」 朱文「芑塘」 朱文「新安程氏収藏」 朱文「子孫世保」 朱文円形「程」 朱文亜字形「我用我法」 朱文「啓堂賞鑑」 朱文楕円「喜雨」 朱文「啓堂」 朱文円形「海陽」 白文「程宇」 白文「啓堂真鑑」 肖形印（双虎？）	・首に程宇（字＝啓堂，室号＝鑑真斎）による墨書題記二種あり。後者に「咸豊癸丑〔3，1853〕孟夏〔4月〕五日」の年紀がある。 ・ほかにも程宇による題端が複数ある。	
1043	冊406	鹿世傳等造像記		隋	「（上部破損）造像記 劉□装藏 好□」	朱文「雪邨心賞」	首に趙増琦の題記あり。「光緒二十三年〔1897〕歳次丁酉七月二十六日處州府裝 趙増琦記」朱文印「趙増琦印」，朱文「紹平」	
1045	整382	隋造像記三種（整本冊）		隋 1＝2開皇2年（582） 3開皇6年（586）	「隋造象記三種」	朱文「雪邨珍藏」 白文「荘？炎手拓」 白文「荘？炎手拓」	1と2は同一の造像記。1は仏像を含むが2は銘文のみ。	
1048	冊403	龍華碑		隋	「隋造龍華浮図碑 □斎収藏滄本 □□□□」朱文印「□」	白文「雪邨収藏」 白文楕円「観□」 朱文「擁翠楼」 朱文布銭形「明□」 朱文「陶斎」 朱文「之□□目雲□」 朱白混合「藤濃珍賞」	・末に墨書跋あり。「辛巳小春鄙山野遺藤心斎校記」白文印「之□心賞」 ・拓調良い	
1049	冊388	琅邪隋碑三種		隋 1諸葛子恒等造像頌＝開皇13年（593） 2密長盛等造橋碑＝開皇20年（600）12月15日 3不詳	「琅邪隋秘三種」	朱文「雪邨心賞」		
1051	冊163	蘇玉華墓誌（偽刻）・簫勝墓誌	①欧陽詢 ②褚遂良（偽託）	唐 1武徳2年（619） 2永徽2年（651）	「大唐 簫勝 蘇玉華 墓誌 偽」	朱文「人□百□」 朱文「雪邨図書」 朱文円形「有賀鑑賞」	・《簫勝墓誌》末行の下に「刺史褚遂良書」とあるのは後人の対刻（西林昭一） ・『校碑随筆』は《蘇玉華墓誌》を偽刻とする ・資料名訂正有り	※
1052	冊179	宗聖観記碑（重刻）	欧陽詢	唐・武徳9年（626）	帙題簽「唐宗聖観碑 欧陽詢書」 表紙題「欧陽詢書 唐宗聖観記」	朱文「雪邨審定」	・宋代の重刻とされる ・資料名訂正有り	※
1053	冊86	宝室寺鐘銘		唐・貞観3年（629）	「宝室寺鐘銘」	白文「雪邨収藏」 朱文「王氏介如安甫同裏珍藏金石図籍」		
1055	冊106	昭仁寺碑		唐・貞観4年（630）	「旧拓昭仁寺碑」	朱文「雪邨心賞」 朱文円形「文」 朱文「少□所藏」 白文楕円形「文實」 朱文「立侯所得金石」	碑額有り	
1056	冊80	房彦謙碑	欧陽詢	唐・貞観5年（631）	「欧陽詢書 房彦謙碑」	朱文「雪邨珍藏」 白文「□燕庚印」	拓調良い。	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1057	冊153	李氏本化度寺碑（翻刻）	欧陽詢	唐・貞観5年（631）	表紙題簽「翻刻　李氏本　化度寺碑　胡鼻山跋」朱文印「雪邨」 扉題簽「化度寺臨川本　李臨川所蔵夫子廟堂碑孟法師碑与此本皆唐時拓也」朱文印「胡震」／「戒豊甲寅来遊桂林南豊趙子繩持贈胡鼻山記」	白文「雪邨収蔵」 白文「湖城所得金石図書」（園田湖城） 朱文「公□考蔵」 白文「鼻山所蔵」（胡震） 朱文「雪邨心賞」 朱文「平龕」 朱文「雪邨審定」	・胡震，園田湖城旧蔵本 ・末に胡震（清・嘉慶22〔1817〕-同治元〔1862〕，字は不恐，号は鼻山，富奉大嶽長）の墨書跋・題記7種を貼り込む。 1「戒豊十年（1860）九月」朱文円形印「鼻山」 2「庚申（戒豊10，1860）四月廿有一日」 3無紀年 4無紀年　朱文印「鼻山」 5無紀年　朱文印「□生」，白文印「胡鼻山」 6無紀年　朱文印「胡不恐」 7「戒豊十年（1860）七月」白文印「震」，朱文印「鼻山」 ・翻刻	
1061	冊190	昭陵陪葬碑二十五冊						
1062	冊142	明拓　温彦博碑	欧陽詢					
1065	冊170	張琮碑		唐・貞観13年（639）	「（上部破損）懿公張琮碑」	朱文「雪邨審定」		
1067	冊102	旧拓　于孝顕碑		唐・貞観14年（640）	「旧拓唐于孝顕碑」	白文「宝□斎」 朱文「玄美龕蔵真記」 白文「思度」 朱文「李龕」 白文「李太龢印」 朱文「宝孟石室」 朱文「学海廛」 白文「泰龢印信長寿」 朱文「欒県李氏又邑□李□」	・拓調良い ・乾隆・嘉慶頃の拓本か？	
1072	冊139	段志玄碑（昭陵陪冢碑）		唐・貞観16年（642）	「唐右衛大将軍揚州都尉段志玄碑」	朱文「曲宅」 白文「□高」 白文「学殖廛中雲煙過眼之物」 朱文「曲宅珍蔵」 朱文「雪邨審定」	扉に墨書識語・題記あり。朱文印「曲宅」，白文印「□高」	
1073	冊152	段志玄碑・孔顕達碑合冊		段志玄碑＝唐・貞観16年（642） 孔顕達碑＝唐・貞観22年（648）	「旧拓　段志玄／孔顕達　碑銘全冊」朱文印「潛廿所蔵金石文字」，白文印「生平有金石癖」	白文「雪邨収蔵」 白文「子孫宝之」	昭陵陪冢碑	
1085	冊120	皇甫誕碑（重刻）	欧陽詢	唐・武徳～貞観年間（618～649）	「皇府君碑」白文印「？」，白文印「？」		・末に「羮仙斎李冠□」墨書題記あり ・重刻	
1086	冊81	薛氏本書譜（和刻）菘翁刻跋	孫過庭	原跡＝唐・垂拱三年（687）	「薛氏本書譜　和刻　菘翁有跋本」	朱文「立侯所得金石」	末に貫名菘翁（1778-1863）の刻跋あり。「天保庚子（11，1840）秋八月」	
1087	冊82	書譜（黄氏重刻本）並釈文（陳氏本重刻）二冊	孫過庭	原跡＝唐・垂拱三年（687）	1「孫過庭書譜　黄氏重刻本」 2「書譜釈文　陳氏本重刻」	朱文「雪邨心賞」	重刻	
1088	冊96	安麓村本書譜	孫過庭	原跡＝唐・垂拱三年（687）	「初揚安刻書譜」	朱文「風□□」 朱文「方外心賞」 朱文「栖流荘」 朱文「玄美蔵宝」 白文「藤基」 朱文「植木」	扉に方外の題記あり「児孫必習　方外」朱文印「方外」	
1089	冊129	天津本書譜（黄氏翻刻）	孫過庭	原跡＝唐・垂拱三年（687）	「書譜　黄氏翻刻天津本」	朱文「雪邨心賞」	・末に包良丞の刻跋を付す。「道光二十有三年（1843）冬至。宜圃主人包良丞識」 ・№1087と同系のもの	
1090	冊180	銭泳刻　書譜並釈文二冊	孫過庭	原跡＝唐・垂拱三年（687）	1「銭刻書譜原文　癸酉十月　脩直」朱文印「直」 2「銭刻書譜釈文　癸酉十月脩直」朱文印「直」	1 朱文「立侯所得金石」 白文「百研室蔵」 朱文「修直印信」 2 朱文「立侯所得金石」 朱文「修直印信」 白文「百研室蔵」	・1の首に許修直の墨書題ならびに為書あり。「銭泳書譜原文及釈文両冊／若杉先生鑑留／甲戌（1934）秋七月許修直敬贈」朱文印「許氏修直」 ・許修直（1881-1954），旧名は卓然，字は西渓。中華民国の政治家。日本に留学し，中央大学法科を卒業。民国期に北京市長を務めた。 ・1の末に許修直の墨書跋あり。「癸酉（1933）十月得於燕京西渓居士記」白文印「復？翁」	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1091	冊98	旧拓　樊興碑		唐・永徽元年（650）7月9日	「樊府君碑 戊辰六月」	白文「謝氏小？慎鑑蔵書画之印信」 朱文「十友斎珍賞印」 朱文「玄美盦蔵真記」		
1095	冊123	万年宮銘	高宗（李治）	唐・永徽5年（654）5？月15日	「唐高宗御筆萬年宮銘 永徽五年」	朱文「大井氏蔵書記」 朱文「雪邨珍蔵」 朱文「直同天地」 朱文「秉燭夜遊堂主」	行書碑の先鞭をつけた父太宗《温泉銘》に倣う書風。同じく行書碑の《李勣碑》（No. 1158）もある。	
1096	冊92	韓中良碑	王行満	唐・永徽6年（655）3月14日	「唐韓仲良碑」		王行満には聖教序を書した《招提寺聖教序》（No. 1102）がある。	
1102	冊133	招提寺聖教序 陰倹跋	王行満	唐・顕慶2年（657）12月15日	「招提寺聖教序 王行満書」	白文「□［抱］古盦」 朱文「立侯所得金石」 朱文「荒陵山房」 白文「荒陵清玩」 朱文「祝姓秘玩」	末に陰倹（廉夫）の墨書題記と跋あり。 1「光緒十九年（1893）太歳在癸巳十月二十有三日。廉夫陰倹得於湘中」白文印「陰倹之印」 2朱文印「廉夫」	
1104	冊149	王居士磚塔銘（重刻本）	敬客	唐・顕慶3年（658）	「磚塔銘」	白文「張林楼珍蔵図書」 朱文「眙清書屋珍蔵」 朱文「秀水朱氏潛采堂図書」（朱彝尊 1629-1709） 白文「汪士宏印」（汪士鋐 1658-1723） 白文「松（以下虫損）」 白文「雪邨収蔵」	末に墨書観記9種あり 1「陶山唐仲冕獲観」白文印「？」 2「嘉慶壬申七月既望呉江□□，銭塘陳鴻寿同観于桑連理館」白文印「曼生」（陳鴻寿） 3「聽香江青，琴郎屠倬展玩不忍釈手」※屠倬（1781-1828）篆刻家。字孟昭，号琴郎，晩号潛園老人。 4「天門蔣立鏞観於虎林行館」白文「蔣立鏞印」 5「儀徴阮元借観」白文印「阮元」 6「朱茗香／朱蘭□同観於古香室」白文印「□□」 7「小松黄易観於読書堂」 8「山陰陳広率観」朱文印「文礎谷裔」 9「陽湖孫星衍及観」 ・重刻	※
1105	冊160	王居士磚塔銘（断石本）	敬客	唐・顕慶3年（658）	「敬客磚塔銘 断石本 何昆玉旧蔵」朱文印「雪邨」	白文「雪邨収蔵」 白文「度卿画印」 朱文「何昆玉印」 朱文「薬応陽」 朱文「子瑛詩画之印」 白文「呉氏荷屋平生真賞」	・何昆玉旧蔵本 ・何昆玉（1829-1896）字は伯瑜。清代の篆刻家。陳介祺の家に客たりし時，古器物に触れ，鑑別および青銅器の摸拓をよくした。幅に『吉金斎古銅印譜』がある。	※
1106	冊90	信法寺弥陀像碑		唐・顕慶3年（658）4月8日	「信法寺弥陀像碑 老豆」	朱文「雪邨心賞」	褚遂良書法を基盤とするが，まま行書を交え，まれに波磔をつける字もみえる。	
1107	冊140	随清娛墓誌	褚遂良	唐・永徽2年（651）9月	帙題簽「随清娛墓誌銘」 表紙題簽「随清娛墓志銘」	朱文「立侯所得金石」 朱文「□□手搨」	末に「蘇壹農夫童侃」が「瓊山仁兄」に贈った際の墨書題記あり。それによれば，本拓は双鉤本にもとづく翻刻本。「庚戌六月」朱文印「壬戌生」	
1108	冊158	李靖碑 残字本（昭陵陪冢碑）	王知敬	唐・顕慶3年（658）	朱文印「宝禊軒」「唐衛景武公碑残字本 山陽朱氏宝禊軒蔵 氷蠶署」白文印「氷蠶心賞」，朱文印「荒陵審定」	朱文「宝禊軒」 朱文「芝階氏珍蔵」 朱文「雪邨心賞」 白文「氷蠶心賞」 朱文「立侯所得金石」 白文「荒陵清秘」 朱文「荒陵山房」 朱文「祝姓秘玩」	・末に「氷蠶」による朱書跋あり。「廿六年（民国，1937?）五月九日于滬上邑廟書肆得之」 ・翻刻？	
1109	冊113	李靖碑（昭陵陪冢碑）	王知敬	唐・顕慶3年（658）	外題題簽「唐衛景武公李靖碑」 扉題「唐衛景武公之碑 巢葬自題」白文印「魯□」	白文「雲曇所蔵」 朱文「□□軒」 朱文「楊氏金石長寿」 白文「湯□之印」 朱文「雪邨審定」	・「衛武公之碑……」と書かれた8.2x6.5cmの紙片が挟み込んである ・道光～乾隆期頃の拓	
1114	冊116	大唐紀功頌	高宗・李治	唐・顕慶4年（659）8月15日	1「大唐紀功頌 上」 2「大唐紀功頌 下」	1「鳳鳴所見金石」 「雪邨審定」 2「雪邨審定」	飛白の碑額を欠く。	
1115	冊130	大唐紀功頌	高宗・李治	唐・顕慶4年（659）8月15日	1「紀功頌 上冊」朱文印「明甫珍賞」 2「紀功頌 下冊」朱文印「明甫珍賞」	1白文「望風懐想」 白文「雪邨収蔵」 朱文「明甫所蔵」 白文「范氏吉金楽石」 2朱文「明甫所蔵」 白文「范氏吉金楽石」	・飛白の碑額有り ・下冊の末に范明甫による墨書跋あり（1968年）	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1132	冊165	同州聖教序	褚遂良	唐・龍朔3年（663）	1「褚登善同州聖教序 天」 2「褚登善同州聖教序 地」 3「褚登善同州聖教序 人」	朱文「立侯所得金石」（宇野雪村） 白文「大井才文郎印」 白文「栗堂」	装丁の良い拓本。	
1133	冊167	道因法師碑	欧陽通	唐・龍朔3年（663）十月十日	「初搨道因碑」朱文印「仲□摩□」	朱文「雪邨心賞」	・碑額無し ・装丁の良い拓本	
1137	冊100	清河公主碑（昭陵陪冢碑）	暢整	唐・麟徳元年（664）	「唐清河公主碑」	朱文「雪邨心賞」	長文のはずがこの拓は字数が少ない。	
1141	冊91	李文墓誌		唐・麟徳元年（664）	「大唐李君墓誌」	朱文「立侯所得金石」	年代訂正有り	※
1148	冊174	碧落碑		唐・咸亨元年（670）	1「碧落碑 上」 2「碧落碑 下」	1上冊 朱文「雪邨心賞」 朱文「□□□□」 朱文「泰谷孫氏家蔵」 白文「衛陽□孫□昌珍蔵印」 朱文「曾在胡辛盉処」 2下冊 朱文「□□□□」 朱文「泰谷孫氏家蔵」 白文「衛陽□孫□昌珍蔵印」 朱文「雪邨心賞」 蔵印」 朱文「曾在胡辛盉処」	・篆書本文の隣に鄭承規の楷書釈文（唐・咸通11年〔870〕）を並べて仕立ててある。 ・朱墨の書き込みあり	
1150	冊392	無量寿仏経		唐・上元元年（674）	「隋無量寿仏経 唐上元元年七月六日紀王慎造象／三面刻正書在真隷唐山 佩諍書贉」（王謇※）	朱文「雪邨心賞」	※王謇（おうけん，1888-1969）字は佩諍，号は瓠廬，晩号は瓠叟。江蘇省呉県の人。歴史学者，蔵書家。上海震旦大学，大同大学，上海東呉大学法学院，華東師範大学教授を歴任した。 ・本紙虫損部から白文印「香」がのぞく箇所がある。 ・紀年の根拠不詳 ・完本ではなく，全体の半分ほど。	
1156	冊404	明徴君碑	高正臣	唐・上元3年（676）4月25日	「明徴君之碑 竟山繇題」白文楕円印「遯」（山本竟山）	朱文「雪邨審定」 朱文「有喜心斎」	・書者名訂正有り ・高宗撰，高正臣書，王知敬篆額。篆額は無し。 ・山本竟山題簽	※
1157	冊119	英貞武公李公碑	高宗・李治	唐・儀鳳2年（677）10月6日	「英貞武（李）公碑 廿六」	朱文「雪邨審定」 白文「雪邨収蔵」	・碑額有り ・拓調良い	
1158	冊169	李勣碑	高宗・李治	唐・儀鳳2年（677）10月6日	「唐高宗書 李勣碑」朱文印「雪邨」	朱文「雪邨珍蔵」 朱文「雪邨審定」	碑額無し	
1160	冊135	泉君墓誌	欧陽通	唐・調露元年（679）	「泉君墓誌」	朱文「立侯所得金石」	・蓋の画像まで拓している ・保存状態も良い	
1161	冊178	金剛般若波羅蜜経	王知敬	唐	「金剛経 唐王知敬書／復堪蔵本」白文印「復堪」	朱文「雪邨心賞」 朱文「唐□楼鑑蔵印」 白文「海敦頭陁」 朱文「允修」 朱文「鶴卿啓事」 白文「□負端渓墨□」 朱文「□能之原□学長」 朱文「□泉」 白文「月々□風日々无恙」	資料名訂正有り。	※
1164	冊121	開業寺碑	蘇文挙	唐・開耀2年（682）	「唐開業寺石仏堂碑 竟山旧蔵」	朱文「竟山心賞」（山本竟山） 朱文「雪邨審定」 朱文「鳳鳴鑑蔵」 朱文変形「餘瀞斎主」 白文「山本遯定印信」（山本竟山。「遯定」は竟山の名「由定」に通ず） 朱文「熙年所得金石」 朱白「磊盦審定」 白文「竟山過眼」 朱文「竟山」	山本竟山旧蔵	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1167	冊177	梁師亮墓誌・王仲堪墓誌		1梁思亮墓誌＝唐（武周）・万歳通天2年（697） 2王仲堪墓誌＝唐・貞元13年（797）	「唐 梁思〔師の誤り〕亮／王仲堪 墓誌銘 弢公題」朱文印「弢公」	白文「袖海軒藏」 朱文「雪邨心賞」 白文「葉華樂印」 白文「褒〔＝袖〕海軒收藏金石文字之印」 白文「孫希曾收集模拓之記」 白文「□□□□」 朱文「弢公所得金石書画記」 朱文「寿春孫伝沂収藏印」	・資料名，年代訂正有り ・同墓誌には則天文字の日，月，天，年，初，などがみえる。 ・同墓誌は欧陽詢書法にもとづく	※
1175	冊164	梁師亮墓誌		唐（武周）・万歳通天2年（697）	「周 垂拱二年〔万歳通天二年の誤り〕 梁師亮墓志 此志書法有欧虞遺規自是可愛 甲子付装」	朱文「雪邨審定」	資料名・年代を訂正。	※
1177	冊105	昇仙太子碑	則天武后	唐（武周）・聖暦2（699）	1「昇仙太子碑 乾」 2「昇仙太子碑 坤」	朱文「雪邨心賞」	・飛白碑額の整本を付す ・碑額は擦拓，碑身（碑陽のみ）は撲拓。	
1178	冊118	夏日游石淙詩・秋日宴石淙詩序	薛曜	唐（武周）・久視元年（700）	1「唐夏日游石淙詩序 一」 2「唐夏日游石淙詩序 二」 3「唐秋日宴石淙詩序 三」 4「唐秋日宴石淙詩序 四」	朱文「雪邨審定」	・書者名訂正有り ・拓調良い	※
1184	冊97	独孤仁政碑	劉珉	唐・景雲2年（711）	外題題簽「唐独孤仁政碑 精拓本 光緒乙未冬至 逖光張 祖翼」朱文印「逖光」 扉題「唐独孤仁政碑 孟延宝藏」	朱文「雪邨心賞」	・扉に孟延の墨書題記あり。「光緒丙申」＝22年（1896）。「闇石先生」＝郭尚先（1785-1832），字は蔵石，号は元開，伯柳。福建省莆田の人。嘉慶14年（1809）の進士。官は大理寺卿に至った。著に『芳堅館題跋』がある。 ・装丁良い	
1189	冊131	姚懿碑	徐嶠之	唐・開元3年（715）	「旧搨唐姚懿碑」	朱文「雪邨心賞」 朱文「固始張氏所収」	・首に墨書2種を付す。（未調査） ・末に墨書4種を付す。 1海昌・高鳳詔書《学書要訣》朱文印「韓楼」，白文印「老烈王孫」 2潤亭曰聖《臨米襄陽法帖》朱文印「別号」 3□陶翼 4柏三 ・旧拓とはいえないため資料名訂正	※
1206	冊172	端州石室記		唐・開元15年（727）	「端州石室記 庚午新秋 寄禅署簽」朱文印「寄禅」	朱文「雪邨審定」	・首に「寄禅居士」による墨書題記あり ・末に「寄禅」による墨書跋（民国21年〔1942〕三月望日後三日）および追記（壬申〔1942〕春暮既望）あり。朱文印「寄禅」。	
1207	冊109	嵩嶽少林寺碑	王知敬	唐・開元16年（728）	「唐王知敬嵩岳少林寺碑 宗麟署藏」	5顆未釈	・扉に為書「文泰大兄嘱存 宗麟」白文印「曾子季子」	
1208	冊103	麓山寺碑	李邕	唐・開元18年（730）	「李北海麓山寺碑 竟山蘇題」白文円形印「邂」（山本竟山）	朱文「雪邨心賞」 白文「倉地宏治」 朱文「雪邨珍藏」	山本竟山題簽	
1214	冊144	大智禅師碑	史惟則	唐・開元24年（736）	「史惟則隷書大智禅師碑」	朱文「雪邨珍藏」		
1216	冊94	李思訓碑	李邕	唐・開元27年（739）以後	「旧李北海雲麾碑／小小未損本」	朱文「雪邨審定」		
1217	冊132	李思訓碑	李邕	唐・開元27年（739）以後	「雲麾将軍法帖」朱文印「子平」	朱文楕円形「□々斎」 朱文「豊□堂印」 朱文「菴□□□」 朱文「雪邨審定」 朱文「長田伯□」 朱文「西京□□□林文□堂発兌記」		
1218	冊138	易州鉄像碑	蘇靈芝	唐・開元27年（739）	「唐蘇靈芝易州鉄像碑」	朱文「玄美盦藏真記」	拓調良い。	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1220	冊99	旧拓 唐儉碑（昭陵陪冢碑）		唐・開元29年（741）	表紙題簽「旧搨唐儉碑（以下破損）」 扉題簽「旧搨唐儉碑 昭陵碑之一」	朱文楕円「京江松蔭堂珍蔵金石之印」 朱文「玄美盦蔵真記」	・資料名訂正有り ・末に墨書跋2種あり 1張錫庚「道光己亥（19，1839）孟秋」白文印「張錫庚印」，朱文「星□」，朱文楕円形印「京江松蔭堂珍蔵金石之印」 2「呉江沈塘雪廬」白文印「雪廬」 ・擦拓で拓調，装丁の良いもの	※
1221	冊114	金仙長公主神道碑	玄宗（李隆基）	唐・開元年間（713-742）	「唐金仙長公主神道碑」朱文印「雪邨」	朱文「雪邨審定」	旧拓	
1223	冊128	尭公之頌	包文該	唐・天宝元年（742）	「尭公頌」	白文「□宗衍印」 朱文「雪邨心賞」	末に「此為粢字未損本」と墨書する。また，当該頁に紙片が挟み込んであり，ペン字で「第二行／粢字未損」と注記する。	
1224	冊173	旧拓 靈巖寺碑	李邕	唐・天宝元年（742）	「旧拓靈巖寺碑 復堪所蔵 □〔脩？〕字未損本」朱文印「□□」	朱文「玄美庵蔵真記」 朱文「唐□楼鑑蔵印」 白文「順徳羅氏」 白文「曾存□移」 白文「復堪石墨」	・羅復堪旧蔵 ・装丁良い	
1226	冊125	隆闡法師碑	懐俚	唐・天宝2年（743）	「唐懐俚書隆闡法師碑」	朱文「立侯所得金石」 朱文円形「□」（裏表紙見返）	「明の王世貞は，題下の「懐俚及書」四字を撰書人名と見る（『弇州山人続稿』）が，実際寺の寺主懐俚に隆闡大師号が贈られたことをいう内容で，自ら立碑し撰書者となる例はなく，肯定できない」（西林昭一『中国書道文化辞典』）	
1233	冊445	北嶽恒山安天王銘		唐・天宝7年（748）5月25日	「唐隷北岳廟碑 乙亥？入日 不□題検」		資料名訂正有り	※
1234	冊110	多宝塔感応碑	顔真卿	唐・天宝11年（752）4月22日	「唐多宝塔碑文 己未新秋 観復斎蔵」朱文印「呉□」	朱文印「二銘艸堂珍賞」 朱文「鏡湖珍蔵」 白文「雪邨収蔵」 白文「臣徳周印」？	・末に「鏡湖」の墨書跋あり ・碑額を付すものは珍しい	
1235	冊117	多宝塔感応碑	顔真卿	唐・天宝11年（752）4月22日	「顔魯公書多宝塔碑文」刻印「臨池□印」	白文「□□過眼」 朱文瓢箪形「□密」 朱文「雪邨心賞」 朱文「未読」 朱文「雲間王鴻□鑑定印」 朱文「伯序心賞」 末に8顆未読	・裏表紙見返に筆書「□賞」の転写跡？あり ・旧拓とは言えないため資料名訂正	※
1239	冊93	放生池碑	顔真卿	唐・上元元年（760）	帙表紙題簽「唐放生池碑帖 古香生題簽」朱文印「古香艸堂」 帙内題簽「放生生碑 古香清玩」朱白印「章□之印」 表紙題簽「放生池之碑 癸丑之？歳秋八月 古香生題簽」	朱文「古香艸堂」 朱文「雪邨心賞」 朱文「□□清玩」 朱文「仏竈臨書」 朱文「新免古香□□大正己□□□郷向陽」 朱文「白鷗社印」	・表紙見返に「新免弥継」による墨書題記あり。「大正二年癸丑〔1913〕十一月。古香季〔学の異体字〕人新免弥継誌」 ・原石は早くに亡佚するため《忠義堂帖》等から木におこしたものを採拓したと思しきもの。	
1241	冊136	臧懐恪碑	顔真卿	唐・広徳元年（763）	「臧懐恪碑」	朱文「立侯所得金石」	・冒頭部分で錯簡有り。最後も数字欠けているか？ ・西安碑林蔵石	
1242	冊104	争坐位稿（翻刻）	顔真卿	唐・広徳2年（764）	「顔魯公争坐位稿 歳在乙亥翠濤観題」朱白聯珠印「□一」	朱文「湘南蘆人」 朱文「孟宗盦」 白文「習書亦楽」		
1243	冊145	争坐位帖	顔真卿	唐・広徳2年（764）	帙題簽「旧拓争坐位帖 安儀周旧蔵」 表紙題簽「旧拓争坐位帖 安儀周旧蔵」	白文「関□侯印」 朱文「安儀周家珍蔵」 朱文「雪邨心賞」	・表紙見返に朱墨で「□中」と書かれている ・宋拓ではないが清朝前期の旧拓	
1245	冊83	娘台銘		唐・大暦2年（767）6月15日	「娘台銘 有序 之屏□□〔破損〕」白文印「之屏」	朱文「雪邨心賞」	拓調良い。	
1246	冊148	三墳記	李陽冰	唐・大暦2年（767）	「李陽冰三墳記 竟山題検」白文印「邇」，朱文印「竟山」	朱文「雪邨審定」	・山本竟山旧蔵 ・西安碑林蔵石	
1247	冊147	栖先塋記	李陽冰	唐・大暦2年（767）	「李陽冰栖先塋記」	朱文「雪邨審定」	擦拓	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1248	冊166	栖先塋記	李陽冰	唐・大暦2年（767）	「李氏栖先塋記 紅？棄盦蔵」	朱文「明甫所蔵」 白文「范氏吉金楽石 朱文瓢箪形「心賞」 朱文円形「泰谷」 白文「温忠翰印」 白文「雪邨収蔵」 白文「忠翰印信」	・首に墨書題および「栖」字に関する按語あり ・摸拓	
1250	冊171	大証禪師碑	徐浩	唐・大暦4年（769）	「唐大証禪師碑」	朱文「玄美盦蔵真記」	装丁の良い拓本。	
1252	冊88	大唐中興頌二冊	顔真卿	唐・大暦6年（771）6月	帙題簽「顔魯公大唐中興頌」 上冊表紙題「顔魯公大唐中興頌 上」 下冊表紙題「顔魯公大唐中興頌 下」	朱文「玄美盦収蔵記」	・目録に「こちらの方が良拓（墳墨ある部分もあるが）」の注記あり ・№1253よりも拓調良い。	
1253	冊111	大唐中興頌	顔真卿	唐・大暦6年（771）6月	「顔魯公大唐中興頌」			
1254	冊87	麻姑仙壇記（翻刻）	顔真卿	唐・大暦6年（771）	表紙題簽「旧拓麻姑仙壇記」 扉題簽「旧拓顔真卿麻姑法帖」	白文「雪邨収蔵」	・翻刻 ・原拓は希少	
1257	冊108	李玄靖碑	顔真卿	唐・大暦12年（777）	「旧搨李玄靖茅山碑」	朱文「雪邨珍蔵」 朱文「□□室金石書画蔵章」	拓調良い。	
1259	冊85	呉季子碑	張從申	唐・大暦14年（779）8月27日	「呉季子碑 凝暉室蔵」白文印「文葵？」，朱文印「？〔破損〕」	朱文「凝暉」 朱文「□松閣収蔵記」 白文「文葵？」 朱文「雲泉」 朱文「永宝」 白文「楊文葵印」 朱文「雲泉」 白文「凝暉書屋蔵印」 朱文「雪邨心賞」	・呉季子とは，春秋時代の呉の延陵を治めた季札（季は四男の意）。呉王の寿夢の四男。本碑は，呉季子廟の改修を記念して立てられたもの。 ・末に「約斎老人」の墨書跋あり。「光緒乙巳〔31，1905〕長夏。約斎老人跋。時年七十有一。」朱文印「□祥龍印」	
1260	冊112	徐浩碑	徐硯	唐・貞元15年（799）11月24日	上冊「唐徐浩碑 上」 下冊「唐徐浩碑 下」	朱文「雪邨心賞」	・筆者，年代訂正有り ・徐硯は徐浩の次子	※
1261	冊112	顔氏家廟碑四冊	顔真卿	唐・建中元年（780）	1「顔君廟碑」 2「顔君廟碑」 3「顔君廟碑」 4無記入	朱文「雪邨心賞」	・宋・太平興国7年（982）「重立」 ・碑額無し	
1262	冊137	不空和尚碑	徐浩	唐・建中2年（781）11月15日	「徐浩書 唐大興寺広智三蔵和尚碑 乙酉五月 梧竹題」朱文印「梧竹」（中林梧竹）	朱文「雲濤書屋」 朱文「湘碧山房珍蔵」 朱文楕円形「梧竹」 朱文「金石癖」 朱文「立侯所得金石」 白文「翰墨伝家」 白文「劉氏後裔」 朱文「景逸之印」 朱文「曙岡」 朱文「挹翠居書画記」	・中林梧竹題簽 ・末に中林梧竹の絹本墨書跋あり。朱文印「隆経」	
1263	冊182	景教流行中国碑（全套本）	呂秀巌	唐・建中2年（781）	帙題簽「景教流行中国碑拓本」		碑陰無し	
1266	冊143	秋興八首帖	懐素	唐	箱題「懐素秋興八首帖」 表紙題簽「懐素秋興八首帖」朱文印「青？山？」	朱文「広岡蔵書」 朱文「尾山道人」 白文「有久之印」 朱文「青？山？」	・以下の2紙が挟み込まれている。 1楷書墨書で杜甫詩「秋興八首」を書いた紙 2ペン字（詩人名のみ筆書）で李白詩「贈懐素草書歌」と杜甫詩「秋興」より「昆明池水漢時功」と「昆吾御宿自逶迤」を書き写した紙	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1267	冊146	秋興八首帖	懷素	唐	帙題簽「唐懷素書 富柳間人題」 表紙題簽「唐懷素書〔以下破損〕」	白文「□ （抱）古盦」 朱文「小橋？流水人家」 朱文「□清泡芳」 朱文「泉□自娛」 朱文「立侯所得金石」 朱文「夫？貴図章？」 朱文円形「□堂」 白文「徽明」	・本紙に白墨で釈文を書き込む ・書作の草稿かと思われる墨書紙片が挟み込まれている ・錆簡している箇所あり	
1271	冊168	塩池靈慶公碑	韋縱	唐・貞元13年（797）8月20日 碑除＝貞元13年7月2日記	「塩池靈慶公碑」	朱文「雪邨心賞」	碑除の五老山人劉宇撰並書《靈慶公神堂碑除記》を含む	
1273	冊107	楚金禪師碑	呉通微	唐・貞元21年（805）7月25日	「□〔法〕華楚金〔以下破損〕」	朱文「雪邨心賞」 白文「柳橋所得金石」 白文「荘炎審定」 朱文「彥間手搨」		
1278	冊181	周孝侯碑	王羲之（集字）	唐・元和6年（811）	「周孝侯碑」	朱文「雪邨審定」 朱文「雪邨心賞」	・集字碑 ・内容が史実と合わないことから偽刻とする説もある	
1284	冊162	鄒準墓誌		唐・大和4年（840）	表紙題簽「〔破損〕」 扉題簽「兵曹鄒準墓誌銘／金石統編巻十曰書者不著筆法整秀似為趙孟頫先導／大和四年八月石所在不明」（朱墨），朱文印「有賀」	朱文「雪邨心賞」 白文「王玲瓏館」 朱文「刀西図書之記」 朱文「白鴎軒」		
1287	冊134	龍宮寺碑	李邕	唐・大和9年（835）4月25日	「唐李邕龍宮寺碑」	朱文「玄美盦蔵真記」		
1291	冊126	高元裕神道碑	柳公權	唐・大中7年（853）	帙題簽「唐高元裕神道碑」朱文印「雪邨」 表紙題簽「唐高元裕神道碑」	朱文「雪邨心賞」 朱文「雪邨審定」		
1292	冊124	圭峰禪師碑	裴休	唐・大中9年（855）10月13日	「唐定慧禪師碑」	白文「雪邨収蔵」 朱文「□上人家」		
1293	冊175	馮公神道碑	柳公權	唐・開成2年（837）	「馮公神道碑」白文印「□斎」，朱文印「□暉楼」	朱文「立侯所得金石」 朱文「大阪府……〔未釈〕」	年代訂正有り	※
1294	冊176	馮宿神道碑	柳公權	唐・開成2年（837）	「柳公權馮宿神道碑」	白文「雪邨収蔵」	年代訂正有り	※
1298	冊159	三絨堂法書本高府君墓誌（和刻）		唐・開元12年（724）	なし	朱文「□剛舎図書記」 朱文「雪邨審定」	・貫名菘翁《三絨堂法帖》本 ・目録の「乾符3年（876）5月」は何によるのか不明。原刻は開元12年（724）。 ・年代訂正有り	※
1306	冊95	馬璘碑	顔真卿	唐・大暦14年（779）	帙題簽「唐馬璘碑」朱文印「雪邨」 表紙題簽「□〔破損〕贈司徒馬璘新廟碑 癸未人日 知唐題」 朱文円形印「陳」	朱文「雪邨審定」 朱文「雪邨心賞」	・西安碑林蔵石	
1313	冊84	鑾県唐造像三種		1天宮寺造像記：未詳 2上官紹造像記：唐・顯慶5年（660）8月2日 3楊元軌妻王造像記：唐・龍朔元年（661）4月8日	「鑾県唐造像三種 固始張氏所収」	朱文「雪邨審定」 朱文「雪邨心賞」	・各造像記のあとに張傚彬の墨書識語あり ・張傚彬（1882－1968），名は璋，字は效彬，号は散園。河南省固始の人。	
1320	冊122	潤州仁静観魏法師碑	張徳言	唐・儀鳳2年（677）	「大唐潤州仁静観魏法師碑」		年代訂正有り	※
1324	冊332	薛君浮図銘		唐	「薛君浮図銘」	白文「雪邨収蔵」		
1330	冊101	使院石幢記	譚藩	唐・元和12年（817）	「唐使院石幢記 五百唐碑盧蔵本 簠勘書簽」	朱文「雪邨心賞」	・完本 ・拓調良い	
1334	冊127	唐碑小楷三種	③哥舒季通葬馬銘＝王知敬	1一切如来心真言＝唐・大暦13年（778）正月27日 2張氏墓誌＝唐・貞元16年（800） 3哥舒季通葬馬銘＝未詳	「唐碑小楷三種 辛酉初夏 幼新題」	朱文「雪邨心賞」 朱文「幼新」	・「幼新」による墨書題記・跋3種あり ・《哥舒季通葬馬銘》は偽刻か？	
1336	冊115	唐墓誌二種		1李府君（李抉）墓誌＝咸通5年（864） 2広明元年（880）12月	「唐墓誌二種 李府君墓誌」	朱文「雪邨審定」	年代訂正有り	※
1339	冊412	西夏文字搨本		唐	「西夏文字搨本」	朱文「雪邨審定」		

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1352	冊411	篆書千字文	夢瑛	北宋・乾徳3年（965）12月28日	「夢瑛千字文」白文印「雪邨収蔵」	白文「雪邨収蔵」	西安碑林蔵石	
1361	冊65	米海岳臨蘭亭叙	米芾	北宋	「米海岳臨蘭亭叙」	朱文印「立侯所得金石」	末に文徴明の刻跋，呉雲の題記を付す。	
1365	冊330	普照寺碑	柳公権（集字）	金・皇統4年（1144）10月20日	上「沂州府普照寺碑　上巻」 下「沂州府普照寺碑　下巻」	朱文「雪邨審定」 朱文「雪邨心賞」 朱文「江氏曉風珍賞之印」		
1373	冊328	開通褒斜道郙君刻石	晏袤	南宋	帙題簽「漢開通褒斜道郙君刻石」 表紙題簽「石門碑陰　晏袤書」	朱文「老□」 朱文「□槌珍版」		
1374	冊427	勅蔵後服之碑	趙孟頫	元・延祐2年（1315）3月3日	「元勅蔵御服之碑」	朱文「雪邨心賞」	拓調良い。	
1375	冊74	趙子昂臨蘭亭叙	趙孟頫	元	「趙子昂臨蘭亭叙」	朱文「雪邨審定」		
1376	冊421	行書千字文	趙孟頫	元	なし	朱文「雪邨審定」	・貫名菘翁《三減堂法書》本 ・末に貫名菘翁の刻跋あり。「嘉永己酉（2,1849）須静（貫名菘翁別号）識」	
1378	冊151	篆書王氏碑	泰不華	元・至元13年（1347）	「篆書王氏碑」	朱文「李鎬所蔵」 白文「雪邨収蔵」		
1382	冊63	蘭亭図巻		明	「〔上部破損〕流觴曲水図〔以下破損〕」	朱文「雪邨心賞」	拓調良い。	
1384								
1385	冊59	蘭亭詩記並題跋（２冊）		清・乾隆45年（1780）	上「蘭亭詩記　丁丑冬月　其道蔵」 下「蘭亭詩記　丁丑冬月　其道蔵」			
1386	冊402	篆書帖	鄧石如	清	「鄧石如篆書帖」	朱文「雪邨心賞」 朱文「修聞精舎法書龕」 白文「一室自娯」		
1388	冊415	朱夫子治家格言	郭尚先	清・道光11年（1831）	なし	朱文「雪邨図書」 朱文円形「吉原」	末に墨書題記あり	
1392	冊401	大小雅堂遺墨帖	包世臣	清	「大小雅堂遺墨　孫尹良敬題」			
1393	冊409	臨書譜（刻本）	包世臣	清・道光12年（1832）	「包安呉書譜」	朱文「雪邨心賞」		
1395	冊410	禁江書院記	何紹基	清・同治2年（1863）	帙題簽「何子貞禁江書院記」 表紙題簽「泰興呉禁江書院記　歳在丙戌晩春　竹山房主人翠濤」朱白聯珠印「進」「弋」	白文「天下宝」 朱文「孟宗龕」 白文「雪邨収蔵」		
1397	冊435	呉熙載臨玉枕蘭亭	呉熙載	清	「呉譲之臨玉枕蘭亭　東魚簽」白文印「松丸長印」（松丸東魚）	朱文「雪邨心賞」 朱文「東魚」	・昭和癸丑（48，1973）暮春之初東魚製 ・松丸東魚が製作したもの	
1398	冊399	臨張遷碑（刻本）	何紹基	清	帙題簽「何子貞臨張遷碑　刻本」 上冊表紙題簽「阿〔ママ〕紹基臨張遷碑　竹山房主人」白文印「進印」朱文印「翠濤」 下冊表紙題簽「阿〔ママ〕紹基臨張遷碑　竹山房主人」白文印「進印」朱文印「翠濤」	白文「雪邨収蔵」 朱文「……珍蔵金石」 白文「卻観古人之象」		
1399	冊400	臨麓山寺碑	何紹基	清	「何子貞先生臨麓山寺碑」（印刷）	朱文「立侯所得金石」		
1400	冊397	篆書在昔篇	楊沂孫	清	「楊沂孫先生篆在昔篇　侯先生題」朱文印「□□」	白文「平岡図書」 朱文「雪邨珍蔵」 白文「侯先生蔵」	末に「張烈文」の刻跋を付す。「光緒11年（1885）」	
1401	冊396	会稽刻石残字（模刻）	俞樾（摹刻）	原刻＝秦・始皇37年（前210） 俞樾摹刻＝清・同治7年（1868）	「清俞曲園摹刻泰会稽刻石残字　同治七年〔1868〕」		・末に俞樾と端方の刻跋を付す 俞樾刻跋＝清・同治7年（1868） 端方刻跋＝清・光緒丁未（33，1907） ・年代訂正有り	※
1402	冊379	脩霽沢西塘記	呉昌碩	清・宣統2年（1910）10月	「呉昌碩先生篆書　乙卯九秋　□公署」	朱文「雪邨心賞」	擦拓，拓調良い。	
1408	冊424	八大山人臨河序拓	朱耷（八大山人）		「八大山人臨河序」	朱文「雪邨心賞」 朱文「昭和癸丑霽山刻」（玉村霽山）	玉村霽山刻	

No.	整理番号	資料名	筆者（書者）	年代（原刻）	外題・題簽	印記	備考	訂正有無
1409	冊398	朱節婦唐氏家伝	伊立勲	清・宣統8年（1919）	「伊立勲書宋節婦唐氏家伝」	朱文「雪邨図書」	伊立勲（1856－1940）福建省寧化の人。清末民国初期の書法家。伊秉綬（1754－1815）の子孫。	
1410	冊394	臨石鼓文拓	呉昌碩	清	「安吉呉昌碩石鼓文」		・印刷本 ・末に呉昌碩の刻跋を付す	
1411	冊395	呉公刻石	呉昌碩	清	帙題簽「呉昌碩篆呉公刻石」朱文印「雪邨」 表紙題簽「呉昌碩書呉公刻石」朱文印「雪邨」	朱文印「雪邨心賞」		
1412	冊416	呉昌碩西泠印社記	呉昌碩	清	「呉昌碩西泠印社記」白文「雪」	朱文「雪邨珍蔵」		
1413	冊426	宋曹公碑		清	「宋倉公墓碑（全字に訂正符を付す）」	朱文「雪邨審定」		
1414	冊428	青山歌	耆英（介奉）	清	「耆介奉書中峰和尚青山歌 清道光癸卯 江寧城内妙桐庵 残石三之一」	朱文「立侯所得金石」		
1422	冊420	山田公雪冤碑	貫名菘翁	江戸・天保12年（1841）3月24日	「貫名先生楷書／山田公雪冤碑〔以下破損〕」	朱文「雪邨珍蔵」 朱文「西京□□□林文信堂叢兌記」	末に墨書題記「亀井蔵書」を塗抹して「翠□蔵書」と記す。	
1423	冊417	臨集王書般若心経	貫名菘翁	江戸・天保5年（1834）	「海屋臨集王書般若心経」	朱文「立侯所得金石」		
1424	冊418	三体李中帖	貫名菘翁	大正8年（1919）〔発行〕	「海屋先生書三体李中帖」	朱文「雪邨図書」	末に奥付「大正八年拾月五日発行 精華堂法帖店」。その左に「昭和五年〔1930〕六月七日郵着」と墨書する。	
1425	冊419	貞淑婦人墓記	貫名菘翁	江戸・万延元年（1860）閏3月23日〔没〕	「菘翁書貞淑婦人墓記」	朱文「雪邨図書」 朱文円形「佐治蔵書」		
1426	冊437	酒瓢帖	貫名菘翁	江戸・安政4年（1857）〔落款〕	「貫名菘翁 酒瓢帖 全」	朱文「立侯所得金石」	・菘翁落款「丁巳小春月。録酒瓢詩。為畑氏。菘翁苞。」白文刻印「摛菘老圃」。朱文刻印「君茂」。 ・末に朱文印奥付「名家墨帖 整本印刷所 墨池堂／発売所 嵩山堂」あり。	
1427	冊438	唐詩帖　乾・坤（２分冊）	貫名菘翁		カバー「貫名菘翁唐詩帖」 乾冊「貫名菘翁唐詩帖 ☰〔乾〕」 坤冊「貫名菘翁唐詩帖 ☷〔坤〕」	朱文円形「順」 朱文「雪邨珍蔵」	・紙製カバー側面に「貫名菘翁唐詩帖」，裏面に「立太式紀念」の墨書題記あり。 ・両冊末に墨書題記「立太式紀念購入／大正五年十一月三日」。 ・坤冊末に朱文印奥付「名家墨帖 整本印刷所 墨池堂／発売所 嵩山堂」。	
1435	冊447	漢残石（偽刻）			なし	朱文「雪邨心賞」	・2020/1/15新規登録 ・偽刻	※
1436	冊448	石経頌（偽刻）			「漢魏墨華」	朱文「雪邨心賞」	・2020/1/15新規登録 ・偽刻	※
1437	冊449	画像石						※